

Let Language Be Your Wings To The World

～言葉を究めて世界へはばたく～

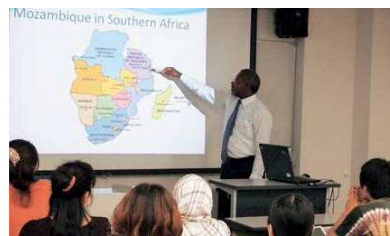


大阪大学 外国語学部

OSAKA UNIVERSITY School of Foreign Studies

2019

言葉を究めて 世界へはばたく



外国語学部長あいさつ

外国語学部のルーツは、「大阪に国際人を育てる学校を」と思い描いた大阪の実業家林竹三郎の遺志を受け、その妻林蝶子女史による寄付を資金に1921年に大阪市内の上本町八丁目に創設された官立の大阪外国語学校に遡ります。同校は当初、学年定員200名、専攻言語は9言語という規模でしたが、その後、大阪外事専門学校（1944年改称）を経て国立大阪外国語大学（1949年）へと発展を遂げ、さらに1979年に上本町から箕面市粟生岡谷へと移転して組織を拡充し、2007年10月に大阪大学と統合して現在の大阪大学外国語学部の姿になりました。現在は学年定員580名、専攻数は25言語を数え、大阪大学の文系学部で最大規模を誇っています。また、外国語学部を有する唯一の国立大学法人として大阪大学を特徴付けています。



最近、大学世界においても「グローバル人材の育成」という表現が多く取り上げられるようになってきました。本学部は、冒頭でも述べましたように、創設当初からそれを目的としてきました。もともと、グローバル人材という表現は、世間一般では国際的なビジネスシーンに通用する言語運用能力を身につけている人材として理解されることが多いかと思いますが、本学部が育成を目指すグローバル人材とは、高度な言語運用能力を習得するだけの表層に限定することなく、専攻語地域のジェネラリストとして、外国の言語とその背景にある文化を理解する力を身につけ、多種多様なシーンにおいてそれを活用できる人材、換言すれば、深層の異文化理解力を有する人材にほかなりません。

外国語学部は2021年に創設100周年を迎えます。大学に求められるグローバル人材の育成は、外国語学部として大阪外国語学校の創設以来のミッションであり、大阪外国語大学時代に蓄積された経験と実績は、大阪大学全体におけるグローバル人材の育成にも十分に活用できるものと信じ、大阪大学におけるグローバル人材育成の範たる学部でありたいと思います。

大阪大学 外国語学部長 大内 一

外国語学部とは

本学部の教育は、一般的な町中の語学学校のそれとどう違うのでしょうか？教授される言語の多様性や水準の差だけなのでしょうか？この疑問に対する答えは、本学部規定の第1章総則に、「…外国の言語及びそれを基底とする文化一般について理論及び実際にわたって教授研究し、国際的な活動をするために必要な広い知識及び高い教養を与え、言語を通じて外国に関する深い理解を有する有為な人材を養成すること…」と明確に記されています。つまり、教授される言語を単にコミュニケーションのためのツールとして学ぶだけではなく、専攻言語とそれが話される地域の文化や社会について多角的な視野から総合的かつ相対的に理解する能力、言わば異文化理解力を身につけ、それを国際社会という舞台上で発揮できる人材を育成することを目指しているのです。

各専攻語では、入学年次から卒業年次までの一貫した言語教育を提供することはもちろんのこと、言語分野、文学分野、歴史・社会分野をいわゆる「3本柱」（専攻言語によっては政治・経済分野を含めて4本柱）として、専攻語地域のジェネラリストを育成すべく、各学問分野の方法論に基づいた専門的な授業を提供しています。外国語学部の「学び」は、言語研究と人文社会的地域研究の成果を融合させた言わば「言語地域学」あるいは「語圏学」であると言えます。「言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ Culture Through Language, Language Through Culture」という学部教育のモットーはまさにこれを象徴しています。

本学部では、大学間学術交流協定や部局間協定に基づく交換留学などの公費留学のみならず、様々な私費留学制度の情報を収集・提供することで、学生の海外留学を応援しています。実際に、毎年400名近くの学生が、授業を通して習得した高度な外国語運用能力と外国に関する幅広い知識、異文化理解力をさらに向上させるべく、世界の各地で海外留学を経験しています。海外留学の経験は、学んだ知識と個人的体験とを若い感性で有機的に結びつける絶好の機会であり、そうして得られた個々人の国際感覚こそが異文化理解にとって重要であると考えます。



外国語学部のあゆみ

1921年（大正10年） 大阪外国語学校創立
1944年（昭和19年） 大阪外事専門学校と改称
1949年（同 24年） 大阪外国語大学設置
1979年（同 54年） 箕面市粟生岡谷に移転
2007年（平成19年） 10月1日、大阪大学と統合

CONTENTS

外国語学部長あいさつ 1
外国語学部とは
外国語学部のあゆみ
ネイティブ教員からのメッセージ 3

専攻紹介（P5～29）をご覧ください。

各専攻のアドミッション・ポリシーを
それぞれの紹介ページ冒頭に記載しています。
各専攻紹介のページでは、冒頭に「こんにちは」を意味する言葉をそれ
ぞれの言語の文字表記で載せています。

アドミッション・ポリシー 30
外国語学部のカリキュラム 31
就職状況 32
交換留学制度 33
卒業生からのメッセージ 35
箕面キャンパス施設・設備案内 37
箕面キャンパス所在地経路図 38

ネイティブ教員からのメッセージ



中国語 専攻 P5

让我们一起学习汉语吧！
一緒に中国語を勉強しましょう！

張 恒悦先生



朝鮮語 専攻 P6

세상은 아는 만큼 보인다고 합니다. 한국을
앞으로 세 여러분이 더 넓은 세상으로 나아갈 수
있도록 돕는 길잡이가 될 수 있으면 좋겠습니다.
世界は知っている分だけ見えるといえます。韓国
を知ることで皆さんがさらに広い世界へ進めるよう
手助けする手引きになればと思っています。

南 美恵先生



モンゴル語 専攻 P7

Монголын овормоц нийгэм ахуй, түүх,
ов соёлын онгоцон,
одоо, ирээдүйд нийгэмд үүднийг нээж,
монгол хэл сургааяа.
モンゴル特有の社会様式、歴史、文化遺産の
過去・現在・未来に過ぎる扉を開き、
モンゴル語を学びましょう。

ハヤルサイハン先生



インドネシア語 専攻 P8

Berbahasa Indonesia dapat mengenal
budaya nasional dan daerah di Indonesia
serta budaya Melayu di Malaysia,
Brunei Darussalam, dan lain-lain.
インドネシア語を学ぶことで、インドネシアの
多様な文化、またマレーシアやブルネイなどの
マレー文化を知ることができます。

イ・ウヤン・ハスディカ先生



フィリピン語 専攻 P9

Isang paanyaya sa isang buong bayan at
kasaysayan ang pag-aaral ng wika
patungo sa pagkakaunawaan at
pagkakaisa.
相互理解と絆の構築を目的とした外国語学習が、
当該国の現在や過去を知ることにつながる。

サマール先生



タイ語 専攻 P10

เรียนภาษาไทย เข้าใจสังคมและวัฒนธรรมไทย
タイ語を学び、タイの社会と文化を
理解しましょう。

マリワン先生



ベトナム語 専攻 P11

Quan hệ Nhật Việt ngày càng tốt đẹp
Hãy học tiếng Việt và nắm bắt cơ hội.
日越関係はますますよくなっています。
ベトナム語を学んでチャンスをつかみましょう。

ト先生



ビルマ語 専攻 P12

မြန်မာစကားပြောပြချစ်အောင်လား။

ビルマ語と一緒に話しませんか

テツテツ先生



ヒンディー語 専攻 P13

हिन्दी सरल एवं प्रिय भाषा है।
सरलता एवं प्रेम से आओ, इसे सीखें।

ヒンディー語はやさしい言葉です。
気軽な気持ちで来てください。
さあ、学びましょう！

ウェーダ先生



ウルドゥー語 専攻 P14

اردو شیریں اور خوب صورت زبان ہے۔
آئیے، اردو سیکھیں!

ウルドゥー語は美しい言葉です。
さあ、ウルドゥー語を学びましょう！

マルクワート先生



アラビア語 専攻 P15

لَيْسَتْ أَلُغَةً غَرِيبَةً لَّغَةً نَحْنُ نَلْعَازُهَا،
بَلْ لُغَةٌ نَفَرًا وَنَحْنُ بِنَتَحَدَّثُ بِهَا.

アラビア語は読解する言葉ではありません。
読み、書き、話す言葉です。

エル・シャルカーウィー先生



ペルシア語 専攻 P16

چون شکر شیرین و چون گوهر زیان
پارسی ست

ペルシア語は砂糖のように甘く、
まるで宝石のよう。

レザイー先生



トルコ語 専攻 P17

Merhaba! Türkçe size zengin Türk
kültürü ve Türk dünyasının kapılarını
açar. Hep beraber Türkçe öğrenebiliriz.
トルコ語は豊かなトルコ文化及びチュルク民族の
世界への扉を開きます。皆さんと一緒にトルコ語
を勉強しましょう。

ディリック先生



スワヒリ語 専攻 P18

Tujifunze Kiswahili!
スワヒリ語を勉強しましょう！

ザイナブ先生



ロシア語 専攻 P19

Умом Россию не понять,
Аршином общим не измерить:
У ней особенная стать —
В Россию можно только верить. — Ф. Тютчев
語ではロシアは理解できないもの、共通の物差しを以て測れぬもの
ロシアには 独自の固有の立ち姿 ロシアには 信じることしめ できるもの
チャップリン(井上幸範訳)

シビトゥニー先生



ハンガリー語 専攻 P20

Tanuljunk együtt magyarul!
いっしょにハンガリー語を勉強しましょう！

コヴァーチ・レナタ先生



デンマーク語 専攻 P21

Du bliver kun lykkelig,
hvis du lærer dansk!
幸せになるためのデンマーク語！

マーティン先生



スウェーデン語 専攻 P22

Följ med till nya svenska mål!
スウェーデン語の新たな高みを
目指しましょう！

バリストワム グンネル先生



ドイツ語 専攻 P23

Deutschland – Land der Philosophie
ドイツ — 哲学の国

ラッペ先生



英語 専攻 P24

My name is Ashlyn Moehle, I grew up in the United States of America,
where I became interested in foreign languages from a very young age.
It was at the University of California that I had my first encounter with
Japanese. Here at the School of Foreign Studies, I teach classes that
help learners strengthen and refine their use of English to expertly
navigate and negotiate in communicative settings. I also lead reading and
discussion classes that explore language at various levels of linguistic
analysis, providing a glimpse into the dynamic and fascinating nature of
a living language like English.

メイリー先生



You have spent many years at school studying the English language. Now
the time has come to start putting your skills to use (and this is the fun
part!) In the discussion classes at our department, you will have the
opportunity to learn how to discuss relevant and important issues as
well as how to persuasively express and defend your own ideas and
opinions in English. From the third year, you will be able to choose from
a range of elective courses with a more academic focus. The courses that
I teach, for example, introduce students to exciting fields such as
sociolinguistics and political philosophy. Why not join the discussion?

ホフメア先生



フランス語 専攻 P25

Bienvenue dans l'univers de la
langue française !
フランス語の世界へようこそ！

ボレ先生



イタリア語 専攻 P26

Ciao! Studiamo insieme l'italiano e scopriamo
un paese ricco di storia,
tradizioni culinarie e bellezze artistiche!
こんにちは！ 歴史、美術、美味しい食文化などの魅力に
溢れるイタリアを発見し、一緒にイタリア語を学びましょう。

ベルテリ先生



スペイン語 専攻 P27

¡Ven a aprender español!
Una lengua fácil que te abrirá el
tesoro de muchas culturas en el mundo.
スペイン語を学びに来ませんか。
世界の文化という宝物を知ることができる
気さくな言語です

フィエン先生



ポルトガル語 専攻 P28

Olá, sejam bem-vindos! Vamos estudar a
língua portuguesa e aprender sobre
cultura luso-brasileira!
みなさん、ようこそ！いっしょにポルトガル語を勉強し、
ポルトガル・ブラジルの文化について学びましょう！

デゼン先生



日本語 専攻 P29

知っているつもりで実は謎が多い
身近な日本語・日本文化について
一緒に勉強しましょう

儀利古 幹雄先生



ワッツ先生

Writing and English classes to undergraduate and graduate
students, many of whom have either studied abroad or are
planning to do so in the future. My English language
elective classes examine Local and Global Issues, European
Cultures and Societies and Japanese Cultures and
Societies. My aim is help all my students improve their
English skills and abilities in all these fields in a support-
ive and enjoyable atmosphere.
I'm looking forward to meeting you in class!

中国語専攻

中国語学習を通じて、中国および中国語圏諸地域の言語、文化、社会についての高度な知識を得たいと考え、そのために深い探究心をもって問題にとりくみ、中国語で積極的に学習や研究の成果を発信することを目標とするような学生を求めています。



外灘から望む浦東のビル群（上海）

あなたが大阪大学に入学してまず出会う中国語は、世界一の13億の人口、世界第3位の広さの国土、56の民族、それに伴う数十の言語をもつ中国と、世界中に広がる華人社会の共通語である言語です。

1年次では、「听」（きく）、「说」（はなす）、「读」（よむ）、「写」（かく）の各技能を総合的に学び、この言語の世界に、どっぷり浸かることになります。

2年次以降は、みなさんの志向次第で、次に挙げるような、さまざまな「中国語」を学びつつ、中国のいろいろな側面に触れることができます。

まず、現代中国の言語・文学・歴史・政治・経済・社会などを学ぶ手段としての中国語。これを学ぶことで、前掲の学問分野に対する基礎的な知識が身につくとともに、あなたの中国語は、より幅広く、知的なものになるでしょう。

また、共通語とはかなり異なった方言である広東語は、あなたの中国語に対する知識を多角的なものにするための、また、独自の歴史・民俗・風土などを知るための、最良の足がかりとなってくれるでしょう。

あるいは、近代から遙か古代へと遡っていく、歴史的な中国語もあります。これを通して、あなたの中国への視点は、時間的な奥行きをもつことでしょう。

3・4年次では、ゼミに所属します。あなたが「どのゼミにしようか」と悩むとき、あなたは、きっと、それまで学んだ、さまざまな中国語が、ゼミでの多様な専門分野の学習に不可欠であったことを知り、今までのハードな勉強は、このためであったかと達成感を覚えてくれるものと、わたしたちは期待しています。



聖ソフィア教会（ハルビン）

中国語専攻ホームページ

<http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/chinese/web/>

「ニィ ハオ」 你好

学生の声



3年 面出 望

天津飯は中国の料理ではないし、「てんしんはん」とも読まない—大学に入学したばかりの頃、中国語専攻の授業を受けた私は衝撃を受けました。同時に、もっと中国語について、中国について知りたかったと思いました。

中国語専攻はその夢を応援してくれています。1・2年生の授業は、しっかりと中国語の基礎をつけることが中心で、毎回日本人と中国人の先生方が話す中国語に触れることができます。中国語だけで授業をする先生もいらっしゃるため、授業を理解するために早く先生の中国語がわかるようになりたい、と勉強にも熱が入ります。そのため2年時だけでも、日常会話レベルなら難なくできるようになります。

3年生からの授業は、これまでに習得した中国語を使って、中国への理解を深めることが中心です。ゼミに所属し、分野を絞って研究するのですが、中国語の文献を読んだり、中国人留学生と意見交換したりする中で、多くの発見を得られます。中国へ留学し、さらに深く学ぶという学生も多いです。異国の地で生活し、帰国する頃には成長した自分を実感できます。

さらに、中国語専攻の学生有志で運営する「中国語劇団」に入れば、中国語の上達だけではなく、学年をこえた交流を通じて広い視野を身に付けることもできます。

中国語に限らず、自分を成長させられるのがこの専攻の最大の魅力だと思います。私にとっては毎日が刺激の連続で、中国語専攻でよかったと強く思います。



留学体験記



4年 井上 愛梨

私は中国語を自分のスキルとして確立させたいという強い想いから、約一年間交換留学で北京の清華大学に渡りました。

学業面では、訛りや話す速さに圧倒され、中国人ルームメイトとの意思疎通もうまくいかず、授業は講義内容どころか宿題やテストの範囲も聞き取ることができず大変苦労しました。授業を録音して何度も聞いたり、現地学生に助けてもらったりと試行錯誤はありましたが、現地の中国語に触れることができる留学という環境に身を置いたからこそ飛躍的に語学力を伸ばすことができたと感じています。

生活面では、中国のIT先進国としての一面に触れることができましたし、何より留学先での人との出会いが私にとってかけがえのない財産です。国を越えた友人との繋がりに加えて、大阪大学を卒業して現在中国でご活躍されている先輩方との出会いは私にとって大きな刺激となりました。

楽しいことも苦しいことも詰まった留学生活でしたが、どこを切り取っても私の学生時代や人生を語る上で欠かせない経験です。是非これを読んで、少しでも中国や海外留学に興味を抱いて頂ければ幸いです。



留学体験記



4年 河端 晏

僕は今台湾に留学に来ています。留学は、異なる文化の人と接することができます。はじめは緊張でうまく話せないことも多かったですが、しかし、台湾の人々は本当に優しく、僕のつたない中国語も聞き取る努力をしてくれました。不安や緊張はあると思いますが、恐れずに積極的に動くことが大切だと感じました。また、留学生はみな別の文化圏から来ていますが、台湾の人びとの優しさに触れ、より良い人格を形成していているように感じました。留学仲間たちも、僕にとってはかけがえのないものとなりました。

留学は、自分の人生観を変えることができます。また、留学先のイメージは、きっと以前よりも良いものになるでしょう。皆さんも中国語専攻に入り、ぜひともこの経験をしてみてください。



朝鮮語専攻

朝鮮・韓国の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人。朝鮮語でコミュニケーションする能力を身につけたい人。日本と朝鮮・韓国間の相互理解を深める架け橋になりたい人。現地でも勉強してみたい人。



民族の聖山 白頭山(標高2,750m) 山頂の天池(最深部384m)

受験生のみなさんに、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路について、簡単ではありますが、案内いたします。

教育課程の基本的内容は、学年別にみると次のとおりです。

1年生と2年生は、朝鮮（南北朝鮮）の言語の習得が中心です。朝鮮語の音声組織、文法構造、語彙の習得が朝鮮語実習としておこなわれます。これとともに、朝鮮の言語文化と、近現代の歴史・社会のそれぞれについて、講義があります。3年生と4年生は、朝鮮語の語学力そのもののさらなる向上のために朝鮮語演習があります。これと同時に、朝鮮語を基底とした言語・文化・文学についての講義が進められます。

3・4年生ではさらに言語・文化・文学の演習があります。これらの演習では、学生自身が言語・文化・文学の中からタイトルとテーマを設定し、学習、研究を進めます。4年生は、卒業するためには、卒業論文を作成しなければなりません。

朝鮮語専攻の学生は、以上のような教育課程を履修しながら、3、4年生になると海外留学する人が少なくありません。留学先はさまざまですが、大韓民国が中心です。留学先大学での修得単位が、本学での修得単位として認定されることが可能な場合があります。

学生の卒業後の進路は、朝鮮語専攻の前身である大阪外国語大学朝鮮語学科以来、多くの卒業生が商社、販売流通、金融、マスコミ、国際交流、公務員（一般、教職、外務など）その他各界で活躍しています。この就職先の傾向はここ数年も基本的に変っていないようです。卒業生の中には、大学などで研究に携わっている人もいます。

以上が、朝鮮語専攻の教育課程、学生の海外留学と卒業後進路の概略です。

受験生のみなさん、朝鮮語専攻に入学されることを期待しております。

「アンニョンハシムニカ」 안녕하십니까？

学生の声



2年 小田 結衣花

안녕하세요！皆さんは朝鮮語という言語にどのようなイメージを持っているでしょうか？

朝鮮と日本は隣国ということもあり、ハングルを街中などで見かけることも多くあるかもしれません。一見複雑で難しいと感じる方もいるかもしれませんが、実は、単語や文法など日本語と似ている部分がとても多く私たち日本語者にとっては学習しやすい言語のひとつです。

大阪大学の朝鮮語専攻の授業では、基礎的な朝鮮の言語の習得から始まり、朝鮮の歴史や文化などの専門的なことを勉強するので、様々な側面から朝鮮に触れることができます。また、大阪大学は多くの韓国の大学と協定を結んでいるため、教室の中で朝鮮について学ぶだけでなく、留学に行くことで、自分の肌で今の朝鮮を感じる機会を持つことができます。

外国語学部での勉強は大変な時ももちろんありますが、同じ「朝鮮・韓国」という地域に興味を持った仲間たちと一緒に学ぶことができる毎日はとても楽しいです。また現在、朝鮮半島情勢は大きく変化していますが、このような状況の中で朝鮮半島情勢に精通する先生方の授業を受けられることはとても意義のあることだと思います。

大阪大学の朝鮮語専攻で学べば、朝鮮・韓国の魅力を発見できるはずです。朝鮮・韓国に興味のある方はぜひ朝鮮語専攻で朝鮮・韓国の新たな魅力を見つけてみて下さい！



留学体験記



4年 貞岡 のみ

アンニョンハセヨ！私は3月から10か月間、交換留学生として韓国の釜山大学に留学しました。以前から度々旅行に行っていた韓国ですが、やはり住んでみるといんな姿が見えてきます。情にあつい姿、人々との縁を大切にすると、日本と比べて驚く時もあり、そのすべてが新鮮で毎日とてもわくわくしていました。

大学では、主に韓国語を勉強しましたが、他にも韓国の歴史や日本との繋がりについても学んだり、時には韓国人の学生たちとともに遠足にも行ったりして、交友関係を深めながらも、楽しく勉強をしていました。また釜山大学という地方にある大学ならではの、方言を学ぶ授業も受けました。私は数ある協定校の中から釜山大学を選んだのですが、それは日本では学ぶのが難しい方言を自分のものにしたいと思ったからです。そんな私も今は、「なまってるねー！」と言われる程になりました。

当時の私の目標は、韓国語をマスターするということでしたが、それ以上のものを学んできたと自信をもって言うことができます。留学をすると視野が広がる。というのを身にしみて感じました。留学に対して、憧れも不安もたくさんあると思いますが、行って後悔は絶対しません！知的好奇心は成長するためのエネルギーです。どうか大切に、そして自信をもって留学に挑戦してみてください。



モンゴル語専攻

モンゴルの言語と文化に強い関心を持ち、モンゴル語を習得して、異文化としてのモンゴルの多様性を積極的に学ぼうとする明確な目的を持った情熱ある人。



ゲルと家畜

私たちの暮らす東アジアの北に位置するモンゴル国は、1990年代初頭の民主化以降、日本人にとって非常に身近なアジアの一国となりました。それまでの社会主義であった時代には考えられなほど、双方の人々の往来は自由で活発なものとなっています。毎年日本からは、多くの観光客やメディア関係者らがモンゴルを訪れ、報道や特集も日常的になっています。また、日本では国技とされる相撲界でのモンゴル力士の活躍も目覚ましく、連日メディアを賑わせていますが、モンゴル語は、このような私たちにとって身近なアジアの隣人であるモンゴル国の公用語です。

本学モンゴル語専攻では、そのようなモンゴルについて、その言葉の学習を通じて、文化や歴史、自然、民俗、宗教、思想、社会、方言など、関連する様々な方面への理解を深めます。モンゴル語の語順は、日本語と同じくいわゆるSOV型です。名詞類は日本語の「てにをは」に当たる格変化を持ち、動詞の活用も基本的に規則変化します。英語などと違い、日本語の語順で考え話すことができます。非常に学びやすい言語の一つです。文字は2種類使われています。1つは13世紀にチンギス・ハーンが建てたモンゴル帝国以来800年あまりに渡って使われてきた縦書きのモンゴル文字と、1940年代に新たに導入されたロシア文字基盤のアルファベットですが、その両方を学びます。日本人スタッフとネイティブによる授業で、1~2年次には、生きたモンゴル語を基礎からしっかり身につけます。3~4年次には、学んだそのモンゴル語を生かして、卒業論文の作成等を目指し、各人の興味ある分野をより突き詰めて研究できるようなカリキュラムになっています。

本学での学生生活は、1年次には豊中キャンパスで、2年次以降は眞面目キャンパスで勉強します。大学内では、各種クラブ活動やサークルに参加したり、在学中に休学して、モンゴルや中国、英語圏などへ留学し、語学力等の向上を目指す意欲的な学生もいます。

本学モンゴル語専攻は、旧大阪外国語大学モンゴル語科を引き継ぎ、大阪外国語学校以来九十余年の長きにわたる歴史を持っています。特に作家、故岡田孝太郎氏の出身としても知られてきましたが、卒業後の進路に関しては、そういった文筆活動のみならず、大学でのキャリアを生かし、外務省をはじめJICAや、新設社などの海外特派員、企業の駐在員といった、国際舞台に活動の場を見出した人も多くいます。また、教育者となって全国各地で教鞭をとったり、進学して研究者になったりも様々ですが、就職状況も例年概して良好です。

皆さん、一緒にモンゴル語を学びましょう。



草原と湖

ラクダとゴビ砂漠

「サイン バイノー」

Сайн байна уу?

学生の声



4年 田中 秀征

モンゴル語専攻というフィールドを少し紹介します。言語の面というと、キリル文字という文字を現在に主に使っており、発音は難しいですが文法は私たち日本人にとっては比較的学びやすいと思います。国については、夏は涼しく冬は極寒、首都は都会で発展著しいという感じです。私は大学2年生のときから3年連続モンゴルに行っています。モンゴル独特の遊牧民の生活を体験したことはもちろん、首都ウランバートルの毎年の著しい発展を目の当たりにしたことは私にとって学生時代の財産です。そして去年は元大統領とお昼ご飯も一緒に食べました！

「なぜモンゴル語？」その問いは今ではもう聞き飽きました。「好きだから。もっと知りたから」これ以上言うことはありません。しかしこれは私が4年間モンゴル語専攻というフィールドでチャレンジし続けた結果言えることです。モンゴルという一つの国でモンゴル語を母国語として生活している人がある。それを大阪大学という充実した環境で学ぶことができます。これほど貴重なことはないです。大学生としての勉強は、モンゴル語だけに限らず他のどの分野でも、チャレンジし続けることに意義があると思います。自分の専攻がそのまま活用できるときもあれば、大学時代に打ち込んだチャレンジ精神が社会に出てから活きることもあります。皆さんと一緒にモンゴル語というフィールドでチャレンジしてみませんか？一緒に冒険しましょう。



留学体験記



4年 宇野 寛人

こんにちは！モンゴル語専攻の宇野寛人と申します。僕はおよそ1年間モンゴル・ウランバートルで留学をしていました。その経験をもとに、モンゴル語とモンゴルの魅力について皆さんにお伝えします。

モンゴル語は日本語と同じ文法構造なので、取り組みやすい言語です。モンゴル語という言語はアルタイ諸語という語族に属しますが、日本語は属さないという考えが一般的です。簡単に言うと先祖が異なります。しかし一方で、単語レベルで日本語とモンゴル語が一致するものもあります。例えば「月」。日本語で「月」と言うと、空に浮かぶ月と年月の月の二つを考えるとと思いますが、これはモンゴル語でも同じなのです。興味深いと思ったあなた、モンゴル語専攻に向いていると思います！

興味深いのは言語だけではなく、モンゴルと言えば、肉中心の食、年中乾燥している空気、凍てつく寒さの冬、強風に砂が舞う春、日差しが厳しい夏などなど。顔は似ているとは言え、モンゴルとはこれほどまでに日本と異なる国なのです。留学で印象に残ったものは、ホルホグという羊の丸焼きです。モンゴルの男は骨についている肉を手で持ちそのままかぶりつきます。かぶりついた瞬間たくさんの肉汁と脂肪の旨みがあふれ出し、人間も動物であると感じられます。

モンゴル語専攻には学生が言語や文化など様々な分野で取り組める柔軟性があります。ぜひモンゴル語専攻でモンゴルへの理解を深めていきましょう。



インドネシア語専攻

多彩な数百年の民族から構成される東南アジア最大の国家であり、日本とも深い関係を持つインドネシアについて、インドネシア語の習得を基盤としながら、言語・文化・社会・信仰・歴史などの様々な面から積極的に学び、理解を深め、その成果を生かして、社会に貢献していきたい人。



アチエの中央モスク

インドネシアは約2億4千万人（世界第4位）の人口をもつ、東南アジアの群島国家です。1945年に独立を宣言しました。

インドネシア語は、マレー語を母体として独自の発展をとげた、インドネシアの国語です。ローマ字で表記され、文法も難しくないので、今では全国に普及しています。一方、インドネシアには数百の地方語があり、日常生活においてはインドネシア語と共にそれぞれの地方語が使われています。

広大な国土と多様な民族集団をもつインドネシアに関して、私たちは何を学ぶことができますか。

歴史をひととけば、ヒンドゥー・イスラム諸王朝の時代、オランダ植民地時代、日本占領時代、そして独立後の激動の歴史が私たちを惹きつけます。1998年の民主化を経て、インドネシアは新しい時代を迎えています。

各地に目を向ければ、多様な文化と社会があります。スマトラ島には母系制で知られるミナンカバウ人、カリマンタン島には「森の民」といわれるダヤク人、スラウェシ島にはかつて海洋王国を築いたマカッサル人、ニューギニア島にはパプアの人びとがいます。また、ジャワ、バリをはじめ、各地の絢爛たる芸術・文学は多くの人々を魅了し続けています。さらに、現代の芸術、文学、ポピュラー・カルチャーは同時代を写す鏡として興味深いものです。

今日、インドネシア社会は、グローバル化の波の中で、変化をとおげつつあります。経済が急速に発展する一方で広まった格差の是正、開発と環境のバランス、多宗教・多民族共存などが課題としてあります。

何を学ぶにせよ、インドネシア語は基礎となります。しっかりと言葉を学び、本場のインドネシアに触れる旅に出かけましょう。広く、大きく、多様なインドネシアは、私たちに多くの生きる手がかりを与えてくれるでしょう。



首都ジャカルタ



バリの儀礼

「スラマッ シアン」

Selamat siang

学生の声



3年 眞鍋 莉菜

Selamat siang! こんにちは！皆さんはインドネシア語と聞くと、どのようなイメージを持ちますか？インドネシア語を知らないという人からは「どんな文字？難しそう！」「と言われたりもしますが、全然そんなことはありません。文字はアルファベットなので一から覚える必要はないし、文法も比較的簡単なので、一年生のうちにほぼすべての文法を習い終えてしまいます。だから、最初の一年間勉強しただけでも、単語さえ頭べればインドネシア語の本や新聞が読めるようになったりして、「新しい言語が使えるようになった！」「と早い段階で感じられてとてもうれしくなりますよ！もう文字や文法が比較的簡単で習いやすいということが伝わったと思いますが、私が個人的に感じるインドネシア語の魅力は、発音のかわいい単語が多いということです。例えば kira-kira（キラキラ）、kacamata（カチャマタ）、nyanyi（ニヤニ）とかが好きですね。かわいくないですか？（笑）

皆さんもそんなインドネシア語を身につけて話せるようになりませんか？インドネシア人の留学生もたくさんいて、年に数回インドネシアの方とご飯を食べたり話したりと、交流する機会があります。インドネシアの人々は元気でよく話しかけてくれるので、すぐに仲良くなれますよ！

インドネシア語専攻は、人数が少ないので団結力があって仲が良く、学生と先生との距離も近いので親しみやすいし、とても楽しいですよ！皆さんとお会いできることを楽しみにしています！



留学体験記



4年 李 忠起

私は3年生の後期から休学し、インドネシアの西スマトラ州に位置するアンタラス大学へ約1年間留学しました。私費留学という形でしたが、私は官民共同の海外留学支援制度を利用したので、金銭的な負担なしで留学に行くことができました。その他にもインドネシア政府主催のプログラムなど、留学を支援する様々な制度があるので、留学に挑戦できる環境はよく整っていると思います。

私は人文学部にも所属し、現地の学生に交じってミナンカバウという民族の文化について学びました。授業は全てインドネシア語で、教室で講義を受けるだけでなく、伝統楽器の演奏や伝統行事を見学するフィールドワークもあり、地域の文化を様々な面から学ぶことができました。

学期間の休みには、スマトラ島を中心にインドネシア各地を旅行しました。行く先々でその地域独自の文化に触れることができ、それでも知り尽くせないほどの多様性を持っているのがインドネシアの魅力だと思います。

私は留学以前に既に3回インドネシアへ渡航していましたが、留学ではそれまでの短期滞在や旅行とは全く異なる経験ができました。良いことも悪いことも含め、現地の暮らしに飛び込んでみないと分からないことがたくさんあると実感しました。バダマンで過ごした1年間は毎日が挑戦と刺激の連続で、私にとって本当にかけがえのない経験です。インドネシア語を学んで、インドネシアに留学して本当に良かったと思います。



フィリピン語専攻

🌐 フィリピンの人・ことば・文化に関する研究テーマを多様な学問的視点から考え、それを自らのことばで表現し、私たちが暮らす市民社会に向けて積極的に発信したいと思っている人。研究テーマを深めるために、フィリピン語の言語能力を高める努力を惜しまない人。



オフィス街の聖母マリア像

フィリピン・マニラ首都圏のオフィス街の一角にある大きな教会と巨大な聖母マリア像。300年ものスペイン支配、その後数十年アメリカの統治により、欧米のキリスト教と自由主義を支えにした、グローバルな性格の強いフィリピンのシンボル、なのでしょうか。だからいま年率5%を超える順調な経済成長を継続させ、世界中に優秀な労働力を送り出し、また新たな英語留学先として人気を集めている？

フィリピンの歴史経験はもっと複雑です。多文化の社会なのに、外国の支配によって外来語である英語で無理にひとつにされ、一握りのエリート層が特権を握る社会とされ、様々の社会対立を経験してきました。欧米文化へのなじみはグローバル化の進む中で有利ではあり、特に多くの人々が海外に出稼ぎに行きましたが、結局海外で頼りになるのは同国人であり、そこで心を通い合わせられる言葉は、英語よりも、タガログ語を元に国語として教えられるようになったフィリピン語でした。グローバル化の中でフィリピンは苦しみ、その中で英語に熟達すると共に、自分たちの言葉であるフィリピン語を熟知普及させていったのです。

30年前、この教会が現在立っている地域に多くの人々が集い、非暴力による独裁政権の交代を求めました。教会の呼びかけとビジネス界の後援もありましたが、政権に立ち向かう勇気を奮った普通の人たちが、フィリピン語で訪話し合っって祖国の変革のために立ち上がったのが、この教会とアジア人の風貌を持った聖母像が記念しているこの場所です。

グローバル化の中でこそ、自分たちの言葉を確立しつつあるフィリピン。その国語の魅力をぜひ一緒に学んでみませんか。

「クマイン カナバ」 Kumain ka na ba? (もう食べましたか)

学生の声



3年 上戸 大雅

Magandang hapon sa inyo. 皆さんこんにちは。フィリピン語専攻では、フィリピン語をメインにしつつ、フィリピン社会や東南アジア情勢について学習しています。他にも、教養として様々な分野（他学部）の授業や、他の国についても学ぶことができます。

現在、日本にいるフィリピン人の数は、中華系・朝鮮系に続いて第三位になっています。しかしながら、彼らの母語であるフィリピン語を話すことができる日本人はほとんどいません。また、フィリピンの人口は最近1億人を突破し、近い将来には日本の人口を超える予想されています。そしてフィリピンは英語の力が非常に高いため、世界からの期待がどんどん高まっています。そんな現在成長中のフィリピンは、ここには書ききれない魅力が他にも沢山あるので、興味をもってくれたら嬉しいです。

フィリピン語専攻は、1学年が15人程度と、非常に少数であり、その分教授からの指導も丁寧に行うことができるとともに、教授との距離も非常に近くなります。教授の家でパーティーをしたこともありますし、一緒にフィリピンに行ったこともあります（笑）。もちろん、人数が少ない分クラスの仲も良く、さらには先輩とのつながりも非常に強いです。おかげで、毎日充実した大学生活を送ることができています。みなさんとお会できるのを楽しみにしています。



留学体験記



4年 浅岡 舞

私は2016年6月から2か月セブ島の語学学校で英語を学び、8月から半年間マニラのフィリピン大学に留学しました。1年生の時から留学することは決めていて、実際に自分の肌でフィリピンを感じ、自身の専攻語であるフィリピン語を自分のものにしたいと思ったからです。またフィリピン語を学んでいくうちにフィリピンの文化や国民性に強く惹かれており、そして異国で暮らすことに慣れたいたからです。

語学学校では、英語のスピーキング能力を伸ばすことを目標に、1日中語学学校の先生と授業内外で話し、放課後と一緒にカフェしたり晩御飯を食べたりしました。そのおかげで英語を話すことへの抵抗感がなくなり、自信をもってコミュニケーションがとれるようになりました。フィリピン大学では、主にフィリピン語と英語の授業をとっていました。初めは全く授業についていけなく、悔しい思いの連続でした。その中でもフィリピン人の友達が助けてくれ、休みの日も色々なところに連れていって気分転換させてくれたことで、しっかり勉強に向き合え、とても充実したスクールライフを送ることができました。課題や予習に追われながらも毎日充実していたのはまちがいない友達存在が大きかったです。

ご飯もおいしく、毎日新鮮なフルーツを気軽に食べられることも魅力です。きれいなビーチで非日常を味わいながら美味しいマンガを食べる…まさに至福です。フィリピンでこんな素敵な経験、皆さんしてみませんか？



タイ語専攻



タイ語による実践的コミュニケーションの能力を養い、かつそれを基礎にタイの社会的文化的ダイナミズムに対する深い洞察力を身につけたいと考える人を求めます。



タイといえば稲作・象・ムエタイ・仏教寺院というイメージを持つ人が多いと思いますが、現在のタイ国は、農林漁業就労者の人口が全就労人口の50%を割り、工業化とサービス産業を中心とした経済成長を遂げている「中進国」です。このようなタイの経済発展・工業化にもっとも深く係わっている国の一つが日本です。たとえば、タイの自動車産業は東南アジアの中心的役割を担っていますが、日本の大手自動車・自動車部品メーカーがそれを支えています。

タイは、豊かな自然環境、開放的で自由な雰囲気、安定した社会体制、物価の安さなど、外国人にとっても大変居心地の良い国であり、タイを訪れる日本人観光客は年間約100万人、長期滞在をする日本人の数は6万4千人（大使館の在留届）にのぼり、短期滞在ビザで滞在する人を含めると、10万人ちかくの日本人がタイで生活しています。また近年訪日タイ人観光客数が急増しており、2016年には約90万人のタイ人が日本を訪れました。日本国内には留学生を含むタイ人長期滞在者が4万5千人います。このように、日本とタイは経済的な面に加え、人的交流の上でも大変密接な関係を築いています。

60年数々の歴史を持つタイ語専攻の卒業生は様々な分野で活躍していますが、特に、日タイ間の架け橋として活躍している人材が多数輩出しています。タイ国内で活躍している卒業生も多く、バンコクのお茶会の活動は非常に活発です。

タイ語専攻では、タイ語の運用能力を養いながら、タイについての総合的な知識を学ぶためのカリキュラムを組んでいます。1・2年次にタイ語の基礎を学び、その上で3・4年次にはタイの言語、社会・文化、政治・経済、文学、歴史について専門的に学べるようになっています。

また、交換留学の協定を結んでいる大学が多いので、3・4年次にタイの大学に留学する学生も多数います。外国語学部をはじめ、大阪大学に留学しているタイ人留学生との交流も盛んで、授業だけではなく、キャンパスライフの中でタイの人と接する機会も多いのも特徴です。

「サワディー」 สวัสดี

学生の声



3年 大釜 かおり

皆さんはタイと聞いて何を思い浮かべますか？

仏教寺院、賑わう屋台、タイ料理でしょうか。東南アジアの中でも馴染み深いタイ。その言語を学ぶ私達タイ語専攻の魅力を3つ紹介したいと思います。

1つ目は、日々の充実した授業。タイではチューレン（ニックネーム）で呼ばれる習慣があり、私達も教授にチューレンをつけてもらいます。教授との距離感が近く丁寧に教えていただけるため、初めて学ぶ言語でも全く心配はありません。タイのドラマを見て日タイ文化の比較をする授業やタイのジェンダーについての授業といったように、言語に留まることなく自分の興味に応じて様々な授業をとることが可能です。

2つ目は、教室外でタイと関わる機会に恵まれていること。大阪大学にはタイ人留学生が多く、勉強を教え合ったり、休日を一緒に過ごしたりと交流が盛んです。1・2年次のタイ研修旅行、タイでのインターンシップ等、現地に行く機会があるのも学習のモチベーションアップに繋がっています。交換留学については協定校が多く、自分の納得のいく留学先を選ぶのはタイ語専攻の大きな魅力です。

3つ目は、専攻語内での盛んな交流。タイ研修旅行、タイ人留学生に向けた歓迎パーティー等、先輩と後輩が交流する機会が多くあります。先輩から聞ける留学や進路の話はとても有意義です。これほど学年の枠を超えて仲が長い語科は他にはないと思います。

皆さんもタイ語の仲間に加わり一緒に勉強しませんか？



留学体験記



4年 朴 苑善

私は三年生の八月から十か月間、タイのチェンマイ大学に留学しました。私が通ったチェンマイ大学はタイの首都バンコクからは離れた場所にありますが、自然に囲まれた広大なキャンパスで自由気ままに勉強できるという最大の魅力を持っています。また、私が留学先としてチェンマイ大学を選んだ理由は、現地の大学生と一緒にタイ語で授業を受けることができるという点です。つまり、チェンマイ大学には留学生用のタイ語の授業などはなく、現地の大学生と一緒にタイ語を使って自分が学びたいものを学ぶことが出来ます。最初は授業の内容が分からな過ぎて戸惑うばかりでしたが、先生や友人の助けを借りながら少しずつ授業に馴染んでいくことが出来ました。また、授業中に先生の言葉を少しでも多く理解しようと、前もってその日の授業の予習をするという習慣を身に付けることも出来ました。留学生だからといって目に見られることはなく、「日本ではどう?」「あなたの考えは?」などと意見を求められることの方が多かったので、授業中に気を抜くことは出来ません。タイの大学の一日は朝8時に始まりですが、授業中眠ることも一度もありませんでした。全く不思議なものですね。（笑）

もちろん私がこの留学で得たものは言語だけではなく、留学を通じて出会った人、新しく知ったタイやその他の国の文化など、これからも大事にしていきたいと思うものがたくさんできました。ここで出会ったものの全てが私の人生における財産です、と胸を張って言えます。



ベトナム語専攻

ベトナムに強い関心を持ち、ベトナムの言語と文化の学習に意欲的な人。そして、学んだことを活かして、国際的な仕事に就きたい人。



ベトナム社会主義共和国は東南アジア大陸部の中で9270万人という多数の人口を誇り、急速な経済成長を遂げる文字通り「元氣」な国の代表です。そして我がベトナム語専攻は、大阪外国語大学時代の古き良き伝統を維持しつつ、新しい時代に向かって進化を遂げ続ける、本国に負けない「元氣」な専攻の一つです。

古き良き伝統とは、まず「大家族ベトナム Dai gia dinh Viet Nam」を正に体現する専攻内の結束の強さです。これはベトナム戦争を勝ち抜いたベトナム民族の結束とその力強さを誰もが学ぼうとする気持の現れともれます。ベトナム人留学生と日本人学生とが肩を寄せ合って一緒に勉学する姿もベトナム語専攻の特徴の一つです。初級・中級を終えた3・4年生の授業では、ベトナム人と日本人と一緒に参加する授業がいくつかあります。そこでは、互いにベトナム語で議論する光景がしばしば見られます。日本にいながら常にベトナムを感じつつ、ベトナムの良さを学ぼうとする学生で溢れています。また、ベトナムの高る「孝客hieu khach」（客をもてなす）文化もちゃんとここにはあります。分け隔てなく客人をもてなす上級生達が、皆さん新入生を心から手厚く歓迎してくれることでしょ。

ところで、ベトナムと日本の関係は意外と古く「天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも」の歌でお馴染みの阿倍仲麻呂の時代にさかのぼります。中国で科擧の試験に合格し官僚となった仲麻呂は、当時安南都護府と呼ばれた地に赴きます。そこは取りも直さず今のベトナムの首都ハノイの辺りだと言われています。今のベトナムに目を向けても、箸や瓢箪枝を使い、米を主食とする食文化、かつては漢字を使った歴史、誰もが認める「勤勉さ」に加えて、日本語の敬語にも通ずる相手を氣遣う言葉使い、昔どこかで見かけた様な田園風景など、我々日本人が自分のルーツを探ろうとする時、一度はそこに立ち止まりたくなることばかりです。「水を飲んで源を思う Uong nuoc nho nguon,」日本人として知るべきことの多くを教えてください。

「家に入っては俗に随えNhap gia tuy tuc」ベトナムに興味のある人はもちろん、選択に迷っている諸君も、まずはここに身を置いて、その空気を思う存分吸ってみて下さい。必ず有意義な学生生活が待っていることを約束します。

最後に言い忘れましたが、ベトナム語専攻では女性陣の声が大きく輝くことも彼国と同じです。「一に奥さん、二に神さんNhat vo, Nhi troi」男性諸君、負けずに頑張ってください。

「シーン チャーウ カーック パーン」

Xin chào các bạn!

学生の声



3年 大向 風琴

皆さん、こんにちは！

ベトナムといえば、何を思い浮かべますか？

道を行き交うバイク、伝統衣装のアオザイ、美味しくてヘルシーなベトナム料理などなど、沢山の魅力がある国です。さらに、近年は経済発展が著しく、日本との関係も深まってきています。

そんな、今最も注目されている国の一つベトナムの言語を学べるベトナム語専攻について、紹介したいと思います。

専攻の特徴としてはまず、ベトナム語専攻らしい楽しい行事が沢山あります。例えば、ベトナム料理を作って先生と学生全員が交流する会、夏祭りでの民族衣装コンテスト、一年次の三週間のベトナム研修、語劇などがあります。

これらのイベントにおいて、ベトナムという国を深く知ることができると同時に、上級生・下級生との繋がりも深まります。

次に、ベトナム語専攻には、とても熱心に指導して下さる先生方がいらっしゃいます。ベトナム語の発音は、「世界で一番難しい」と言われていますが、心配ありません！入学後に、日本人の先生からは勿論、ネイティブの先生からも、一から発音を丁寧に指導してもらえます。

また、ベトナム語専攻では、卒業論文をベトナム語で書かなければなりません、テーマ選びから完成まで、しっかりと書き上げるために先生方からの積極的なサポートがあります。

このように、ベトナム語専攻はアットホームでとても楽しい専攻です。

皆さん！ぜひわたしたちと一緒に、ベトナム語を勉強しましょう！



留学体験記



3年 瀬尾 友花

そもそも、実はわたしは、ベトナムのことを深く知らないまま、ベトナム語を選びました。ほとんど知識がないまま始めたベトナム語ですが、学ぶにつれて、ベトナム語、ベトナムという国に徐々に興味が出てきました。そして、一回生のときのハノイ夏期短期研修をきっかけに、より深くベトナム文化やベトナム語について学びたいという気持ちが強まり、1年間のハノイ留学を決意しました。

留学前私は、あまり主体的に行動する方ではありませんでした。そのため、ベトナムへ行った当初はあまり自ら新しいコミュニティに飛び込むことができず、ベトナム語も思ったように上進せず歯がゆい思いをしました。しかし、ベトナム人の開放的で寛容な性格や文化に触れ、自分も徐々に臆することなく新しいコミュニティに飛び込むようになりました。ベトナムで身につけたチャレンジ精神のおかげで、日本に帰ってから、OISなどの今まで自分が苦手としていたような活動にもすずんで参加したり、世代や価値観のちがう人達とも積極的にコミュニケーションがとったりできるようになりました。

大学では、することの自ら選択できる時間が増えます。留学するもよし、旅行するもよし、自分の興味のあることに没頭するもよし（^^）無駄な経験などありません。高校生のみなさんにも大学でいろんな経験をつんで、将来の糧にしていただけたらと思います。



ビルマ語専攻



ビルマ語の習得を基本にミャンマーの言語や文化、歴史、社会などの探究をとおして、他者を深く理解し共に生きていく意志を育みたい人を求めます。



あるお寺の境内で出会った子どもたち
(モンモラーミヤイン市、2003年2月)

「おもしろい文字ですね」

「目の検査のようですね」

検眼表の円い図形や知恵の環を思い起こさせるコーモラスなビルマ文字で書かれたビルマ語は、ミャンマー連邦（1989年対外的な英語呼称BurmaをMyanmarに変更）の公用語であり、5,141万（2014年）国民の共通語（母語人口はその4分の3強）です。

ビルマ語の最古の文献は通称マゼディ碑文（1112年）で、四面体の石柱にバガン朝のチャンシター王の遺徳を讃えた顕彰碑がモン語・パーリ語・ビュー語・ビルマ語の4つの言語で刻まれています。今では死語となったビュー語が含まれていることから、この碑文は「ビルマのロゼッタ石」と呼ばれたことがあります。

ビルマ語の話し手の社会は、インド文明とシナ文明の影響を受けた点で、また、稲作文化を基調とする点で、東南アジアのほかの地域との共通性をもっています。宗教的には、南伝上座部仏教を信仰する人たちの社会と、社会規範や価値観を共有しています。さらには、少数民族との接触による文化の相互作用も、東南アジア大陸部に共通にみられる現象です。こういった関心は、遠く北方の雲南・貴州の地の人々の文化にも私たちを誘ってくれるでしょう。

ビルマ語を専攻言語として選ぶ人たちは、当然のことながら、まず、ビルマ語の運用能力を身につけることが求められます。そして、その背後にある基層文化を言語・文化・社会の各面にわたって、総合的に学ぶことになります。また、関連する言語として、チベット語のほか、カレン語など少数民族の言語も学ぶことができます。

（注：「ビルマ」という地名は、幕末の地理書で、實作省吾の「坤輿図説」（1845年）にみえる「暹羅蘭語」を嚆矢とするものである。→平田由美氏の教示による）



マゼディ碑文
(バガン博物館蔵のA碑文)

「タミン サー ビービーラー」

ဝမ်းသာပွဲ (食事をすませましたか)

学生の声



4年 木村 元彦

日本でビルマ語が話せる学生は一体どのくらいいるのでしょうか。正確な数字は私にも分かりません。しかしきっと多くはないでしょう。近年の急速な経済発展により、日本の経済紙でも話題に事欠かないビルマについて深く学ぶ事が出来るのが、ここビルマ語専攻です。

私が学科を決める際に意識したのは、「ボーダーレス化する社会で貴重な人材になること」でした。前述の通り、日本でビルマ語を話せる学生が少数であるのは間違いありません。仲間や先生方と楽しくビルマという国について学び、かつ貴重な人材になれるというのは美味しい話だと思いませんか。笑

私は言語学習とは「自分の視野を広げること」だと考えています。ビルマ語専攻では、1年次に文字、文法を、2・3年次にビルマ語で書かれた歴史や文化についての文章の読解を学びますが、全ての学習からビルマを肌で感じる事が出来ます。大学生になるまで海外を知らなかった私にとって、毎日の授業はもちろんビルマ語劇やビルマ人の先生のお宅でのホームパーティを通じて、いかに自分が狭い視野で過ごしてきたのかを思い知らされました。また現地での9ヶ月間のインターンにおいても懸命に学んできたビルマ語が、現地スタッフとの距離を縮めるための助けになっていたのは言うまでもありません。

私はビルマ語専攻を選んで良かったと心から感じています。受験生の皆さんもビルマ無しには語れない学生生活を送ってみませんか。



留学体験記



4年 船曳 菜里

私はヤンゴン大学に約1年間留学し、ミャンマーの歴史や文化を学ぶ傍ら、習い事のミャンマー舞踊を式典で披露したり、学生団体の活動に動んだりしていました。長期休みには企業でのインターン活動や、現地の友人の帰省に同行して、地方での生活を経験する機会にも恵まれました。日々の生活では、日本では経験し得ないような、例えば野良犬に追いかけられる、ヤモリの鳴き声で目が覚める、桶に水を溜めて水浴びをする、等刺激的で面白すぎる出来事で溢れていましたが、ビザの取得から帰国に至るまで、全て周りの方のサポートがあったからこそ成し遂げられました。専攻の先生方からの助言、先輩方が作り上げた現地の人々との信頼や絆があって初めて、私の留学生活は実りあるものになったと感じています。

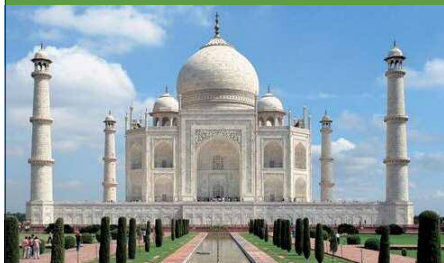
もう一度大学生活をやり直すとしても、ビルマ語専攻を選び、そしてミャンマーに留学したいです。飛び込む勇氣さえあれば、何でも挑戦でき、温かい手を差し伸べてくれる人に恵まれる、そんな環境がミャンマーにはあります。私自身、留学まで新興国には行ったことがありませんでした。しかし、結果として5キロも太ってしまっほど現地に順応できたのは、先生方の助言に加え、外国人の私を、本当の家族のように受け入れてくれたミャンマーの人々の驚いた心があったからです。

ミャンマーという国の熱さを、皆さんにも是非味わってほしいです。ミャンマー、そしてビルマ語という繋がりで皆さんとお会いできる日を、楽しみにしています。



ヒンディー語専攻

🌐 ヒンディー語習得への強い意欲を持ち、ヒンディー語を通じてヒンディー語圏の言語、文学、文化、社会を深く研究したい人を歓迎します。



インドのアグラ市にあるタージ・マハル

インドの人口はついに12億人を突破し、2045年には中国を抜いて世界一になると言われています。これほどのすごいエネルギーをもったこの国について皆さんはどれだけのことを知っているのでしょうか。仏陀、ガンディー、カースト制度、ヨーガ、カレー、貧困、核保有国というイメージが定着しているのではないのでしょうか。それらは、もちろん一面の事実ですが、現実のインドは、立派に民主主義が働いており、めざましい高度成長を遂げつつあり、とくにIT産業の発展はめざましいものがあります。アジアの市場を見ると、「中国の次はインドだ」といわれるのも無理はありません。伝統的にインドと日本は、仏教という精神文化を通じて交流がありましたが、これからは文化・社会・政治・経済のあらゆる分野での交流が重要となるでしょう。

私達ヒンディー語専攻では、トータルなインド文化理解の前提として、もっとも重要な公用語であるヒンディー語の習得を非常に重視しています。最初の1年間は、徹底的に語学の訓練にあてられます。これを武器として、他大学には真似できないインド研究を目指しているのです。ヒンディー語をマスターすれば、インドの知識の無尽の宝庫が諸君の前に開かれます。ヒンディー語は語順も日本語とよく似ており、文法も簡単に整然としており、発音は少し難しいものもありますが、一語一語はしっかり発音してくれるので非常に聞き取りやすい言葉です。世界で一番多く映画が制作されるのはインドであり、その中でもヒンディー語映画は人気があり、世界中に輸出されています。日本でも近頃、インド映画を見る機会が増えました。字幕なしでこの言葉が理解できればどんなに楽しいことでしょう。皆さんの憧れるカッコイイスターに会ってヒンディー語で話すというチャンスに恵まれるかもしれません。

厳しい授業でもヒンディー語学習の楽しさは十分満喫してもらえると信じています。優秀な諸君、好奇心旺盛な諸君、ヒンディー語専攻に來たれ！

インドの500ルピー紙幣の裏と左下の文字がヒンディー語。右下が英語。左のボックス内にその他の15の言語で500ルピーと書かれている。



「ナマスカール」 नमस्कार

学生の声



3年 林 美咲

今ハリウッドに次ぐ映画産業をご存知ですか？そう！インドのボリウッドです。ボリウッドとはインドの都市ムンバイの旧称「ボンベイ」とハリウッドを掛け合わせた言葉です。現在世界中で多くのボリウッド映画が上映され大ヒットしています。その中で多く話されているのが、私たちの学んでいる「ヒンディー語」です。皆さんは世界が注目するこのボリウッド映画を字幕なしに見たり、呪文のようなヒンディー文字を読めたりしたら、カッコいいと思いませんか？私はヒンディー語専攻に入学するまで、ヒンディー語を見たこともなければ聞いたこともありませんでした。しかし先生方のスリルな指導のおかげで、今ではヒンディー語の文字をスラスラと読み、ボリウッド映画のセリフを聞き取れるまでになりました。どんな言語でもスタートは同じです。自分努力次第でそれまで未知であった言語を自分のものにできます！私はヒンディー語を専攻したことがきっかけで、インドの文化や人々にひかれ、インドに旅行に行くまでになりました。世界で第四番目に話者人口の多いヒンディー語を日本で学べる数少ない大学で、先生方や友人たちと出会い、充実した日々を送っているのも、約2年前受験生だった私がヒンディー語を選んだためです。たった四年間の大学生活を、大学生の「今」しかできないことのひとつとして、ヒンディー語とともに過ごしてみませんか？



留学体験記



4年 南 優菜

インドに実際に向かい、そこで9ヶ月の生活を送ることで、日本で得る情報とは異なる現地の実際の人々の暮らし、考え方、価値観、宗教など自分の目で見たいと思っていた様々なものを実際に自分の生活を通して見、そして直に触れることができたことがこの留学を通しての一番の成果だと考えています。また、大学の授業や日々の生活での現地の方々と会話を通して、生きたヒンディー語に触れることができたことも大きな成果の一つだと考えます。実際に現地で生活を送ることによって、現地の友達や近所の人、教授が何を考えて日々を過ごしているのかをもっと知りたい、もっと自分の考えを伝えたい、という思いが募り、語学を勉強するモチベーションの向上にも繋がりました。20カ国から集まった生徒たちが住む国際寮での生活だったので、インド以外にも多くの様々な国の友達ができ、多くの交流を通して様々な国の文化に触れることができました。また、インドでの生活を通して、多くの日本人が持つインドのイメージと、インドの実際の姿との間に大きなギャップがあるというように感じたので、帰国後も、インドで見て体感し続けた実際のインドの姿や、インドの持つ様々な魅力が日本で発信していけるような努力もしていきたいと考えようになりました。これから、このインドでの留学経験を通して、インドと日本を少しでも近づけられるような存在になれるよう努力し続けたいと考えています。



ウルドゥー語専攻



文学、思想の表現手段として、また、多言語社会をつなぐ共通語の一つとして南アジアで重要な役割を果たしてきたウルドゥー語をしっかりと学習したい人、ウルドゥー語を通じてウルドゥー語圏の文学、文化、社会などを深く研究したい人を歓迎します。



パキスタンの新郎新婦

ウルドゥー (Urdu) 語は、パキスタンの国語です。インドでも主要言語の一つに数えられています。文字はアラビア文字を用いますが、インド・ヨーロッパ語族に属します。

ウルドゥー語は、インド亜大陸を支配したイスラーム教徒たちの用いていたペルシア語の大きな影響を受けて形成された言語です。アラビア語やペルシア語の単語が非常に多く含まれています（ペルシア語はアラビア語の影響を受けましたので、ペルシア語には数多くのアラビア語の単語が含まれています）。ですから、ウルドゥー語を習得すると、日本人が中国語の文章の内容を推測できるように、アラビア語やペルシア語の文章の内容をある程度推測できるようになります。また、ウルドゥー語を勉強すると、ヒンディー語やパンジャブ語など、他の南アジアの言語に関する知識も身につけることができます。

入学すると、1年次から集中的に文法を学びます。会話と発音はパキスタン人の先生が担当します。2年次には中学・高校レベルの教科書を読み、3・4年次には関心に応じて、文学、文化、社会、経済などに関する専門的な授業を選択します。

南アジア研究には英語の文献が不可欠ですが、南アジアの人々の、英語の資料には現れてこない声を聞くことの大切さを学んで欲しいと思います。



パキスタンの小学4年生用のウルドゥー語教科書

「アッサラーム・アライクム」



学生の声



2年 中澤 真紀

「ウルドゥー語」というと、たいいていの人が首をかしげてこう尋ねます。「どの国の言葉？ ウルドゥー国という国があるの？」…そんな国、ないです…。私自身、ウルドゥー語のことを知ったのは受験生の頃。イスラーム文化圏の言葉を学びたいと思い、調べていたところ、この未知の言語に出合い、興味をひかれました。ウルドゥー語はパキスタンの国語ですが、隣国インドでも広く通じる言葉です。ウルドゥー語を理解できる人の数は非常に多く——なんと億単位ですよ——、今後も更なる増加が予想されているそうです。しかし、ウルドゥー語を話せる日本人はあまり多くありません。大阪大学でも1学年20人の小さなコミュニティです。そのため、南アジア関連の仕事に就いている人のほとんどは、私達の先生のお知り合いです。

思い返すと、私が入学後最初に手にしたのはパキスタン製の分厚いウルドゥー語辞書でした。ガサガサとした紙質で、何か甘い異国の匂いがしたのを覚えています。それ以来、授業の他にも先生とカレーを食べたり、日本に来たパキスタン人やインドの人と観光に行ったり、友人達と必死に予習したり、楽しく学習してきました。新しい言語を学ぶことは難しいですが、きっとここで面白いものを見つけられると思います。「マイナー」な言語ですが、それ故に、普通はできない体験がたくさんできますよ。



留学体験記



4年 脇 彩夏

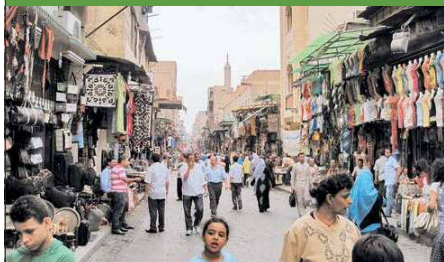
こんにちは。入学前は未知であったウルドゥー語に惹かれ、学ぶことを決心して3年、現在、インドの首都デリーにあるジャワーハルラー・ネルー大学に留学をしています。言語を学び、現地の人々と会話を通じて、彼らの文化を知る。また文化を知ることで、より言語を理解することができます。そして言語、文化を理解することでより深い関係を築くことができる——これは外国語学部に入学生、言語を学びながら教わったことです。勉強して行くうちに自分の学んでいる言語が話されている国に行き、自分の目で見て、聞いて、感じたいという気持ちに自然となっていました。

ジャワーハルラー・ネルー大学では専攻であるウルドゥー語と共にヒンディー語も勉強しています。学んだウルドゥー語をすぐに使うことができ、また、友人との会話を通して教科書には載っていない生きた言葉学ぶことができます。それが留学の醍醐味であると自信を持って言うことができます。インドに来てできた様々な宗教の友人たちはとても大切な存在です。彼らと過ごすことで、自分の経験、考え方が本当に広がりました。皆さんもウルドゥー語を学び、新たな世界を切り開いて見ませんか？そしてぜひ留学に挑戦し、自分の可能性を広げて見てください！きっと素敵な経験になりますよ。



アラビア語専攻

アラビア語習得への強い意欲を持つと同時に、日本語も含めた世界の言葉に限りない関心を寄せ、言葉が織り成すあらゆる現象を理解するためにあくなき探求心を燃やし、異文化への通かき道りを自分の足でたゆまず歩んでいける人を希望します。



カイロ下町風景

イスラム教徒は1ヶ月の間、一切飲まず食わずで断食する。――まだ本当にそう思っている人がいるかも知れない。アラビア語はイスラムの聖典『コーラン』の言語で、アラビア半島から北アフリカまで広大なアラビア語使用地域を旅するのに、『コーラン』を知っていれば困らずに済むなんて、そんなことを大真面目に説く社会の教科書もありました。アラビア語が世界で一番むずかしい言葉の1つだとかまことしやかな、ありがたくない褒め言葉（？）もいまだにあとを絶ちません。

「何語勉強してるの?」「アラビア語」「へー、珍しい言葉やってるんだね」。統計では母語話者数でアラビア語がスペイン語に次いで5位だと聞いて、エッと驚き、フランス語は14位だと聞いて、エエッと2回驚くでしょう。大リーグじゃあるまいし、世界の言葉をつかまえてmajor/minor呼ばわりする気はさらさらありませんが、わざわざ悠久の人類史をひもとくまでもなく、この話者数の単純な数字を見ただけで、アラビア語を「珍しい」と見るのが、今どき（いや、ずーっと昔から）いかにした認識が分かるはすです。

さあ、重たい上着を脱がせましょう。1枚1枚神話と伝説のよるいを剥ぎとりましょう。「珍しい」とか「特殊」とか、そんなレッテルを貼りがたがる人たちの手からアラビア語をとり戻しましょう。魔法の呪文と魔法の絨毯で幻想の世界へ遊ぶためだけにアラビア語ではない。書庫の薄暗がりではランプの明かりを頼りに古文書を読み解くためだけにアラビア語ではありません。泣いて笑って怒ってしょげて、暑ければ暑いと言い、痛ければ痛いと言う「素顔」のアラビア語を学びましょう。単語を覚えてイディオムを増やし、動詞の活用に慣れ、構文の規則を理解し、努力すれば努力しただけ必ず報いてくれる「等身大」のアラビア語を「等身大」のまま、サンサンと降り注ぐ過剰なほどに明るい陽光のもとで。



カイロ大学正門



カイロ大学中庭

「アハラン・ワ・サハラン」

أَهْلًا وَسَهْلًا

学生の声



4年 坂本 省悟

大学4年間で人と違う経験をしたい!と思い、外国語学部を選びました。その中でアラビア語を選んだのは、話者数も使用されている国の数も多いことから、自分の可能性が広がり、また日本人に馴染みの薄いイスラム文化圏でなら貴重な経験ができるのではないかと考えたからです。実際に大学に入ってから、エジプトに1ヶ月間、カタールに10ヶ月間の語学留学をし、旅行でモロッコ、ヨルダン、パレスチナを訪れました。

1、2年生の頃にアラビア語の文法を身につけ、3、4年生の頃に小説やニュース記事などを読みます。アラビア語の文章を読むには、何度も辞書を引き、時間をかけて考え抜く忍耐力が必要で、悩みに悩んだ果てに、単語と単語の意味が繋がり、文章が理解できた瞬間。そのときの感覚がクセになるのです。こう言くと難解な暗号解読のように思えますが、留学や旅行の際は、この言語を使ってエジプト人のタクシー運転手と値段交渉で口論をし、モロッコ人とサハラ砂漠で星空を眺めながら語り、パレスチナ人と政治問題について議論するのです。また日本にいながらも、カタールの友達とスカイプで談笑し、アルジャジーラの報道を聞いて中東情勢に知見を深め、アッバース朝時代の古典を読んでは男女の恋愛の物語に思いを馳せるのであります。

アラビア語専攻では高校生の時には想像がつかないような世界が待っていました。皆さんもアラビア語を学び、自分の世界を広げてみませんか?



留学体験記



4年 山咲 真優

ヨルダンに留学して良かったことは話し言葉、特にヨルダンパレスチナ方言に慣れたことです。アラビア語は言文一致していません（私はこのことを大学入学後に知りました。哇然としました）。書き言葉は大学で勉強していたものの話し言葉はさっぱり…。

そこでアラブ人女子大生と過ごす時間をできるだけ増やしました。最初はアラブ同士が話しているのを聞こうとするだけで精一杯でしたが、徐々に耳も慣れてきて、「この表現ってこういうシチュエーションで使うんだ!」という驚くこともしばしば。また「私、今転びそうになったけど、転びそうになったって話し言葉でどう言うの?」とその場で言いたいことを聞けるのも良かった。友達として仲良くなっていくと、休みの日に一緒にお出かけしたり、お家に招いてもらったり、婚約パーティーに参加させてもらったりしました。同世代の女の子たちがどんな生活しているのか知れたことも留学して良かったと思うことです。女の子だけのダンスパーティーで際どいドレスで盛り狂う姿は衝撃的でした…。日頃の反動…?

アラビア語に、アラブの生活にどっぷり浸りたいというのは留学することも是非検討してみてくださいね。

写真は、学年末考査終了後の打ち上げとしてヨルダン大学理学部有志が企画した日帰り旅行（50人超え）での一枚。ヨルダン大学の学生でない私も「ゲスト」として参加できちゃっ、そんなゆるゆるなところも大好きです。



ペルシア語専攻

ペルシア語の着実な運用能力を身につけ、言語を基盤にイランおよび西アジアの文化と社会を深く探究しようとする、知的好奇心にあふれた人を求めています。



シェイフ・ロトフッラーモスク(イスファハーン)

ペルシア語はインド・ヨーロッパ語族に属し、英語やドイツ語などとは親戚関係にある言語のひとつです。その言語資料の歴史はかなり古く、古代ペルシア語は紀元前6世紀以降アケメネス朝の王たちが碑文で用いたのに始まります。

私たちが勉強するのはイランがイスラム化された7世紀半以降、9～10世紀にかけて文章語として確立された近世ペルシア語です。この言語は、イスラムの影響で、文字はアラビア文字を用い、大量のアラビア語の単語が借用語として入ってきています。

ペルシア語はもともとはイラン南西部の一方言でしたが、イラン文化の発達と拡大に伴い、中世にはイランだけでなく、東は北インド、アフガニスタン、西はトルコ、北は中央アジアにわたる広大な地域で公用語、学術語として用いられ、イスラム世界においてアラビア語に次ぐ重要な地位を占めました。その名残が現代のタジキスタンのタジク語やアフガニスタンの公用語の一つであるダリー語です。これらの言語は、名称こそ異なれ、実体はペルシア語です。

また、多くの優れた文学作品がペルシア語で書かれました。ゲーテは散文学の古典『カープスの書』やハーフェズの抒情詩集を耽読し、その啓蒙を受けて『西東詩集』が生まれたと言われています。とくに詩文学に優れ、19世紀のフィッツジェラルドの英訳で世界中に名声を得たオマル・ハイヤームの『ルバイヤート（四行詩集）』、フェルドゥッシーによる英雄叙事詩『王書』、イラン人がもっとも愛好するサアディーの『蔷薇園』など世界文学史上に名を留める名作が数多くあります。

イラン文化は東西文化交流史においても大きな活躍をしています。シルクロードを経てイラン文化が日本に渡来し、少なからざる影響を与えたことはもはや常識となっています。美術では、建築、庭園、陶器、絨毯にも名品が少なくありません。

こうした豊かな伝統に支えられたイラン文化をペルシア語の学習を通して学んでいきます。

「サラム」

سلام

学生の声



4年 大久保 百菜

貴重な4年間の大学生生活を皆さんはどんな分野の学びに捧げますか?「今そんなことを言われても決めきれない!」と思う方も多いかもしれません。実は私もそんな悩める学生の一人でした。そもそも、何が面白いかなんで実際に学んでみなければわかりませんよね。「それならいっそみんなが勉強しないような言語を学ぼう!」そう思って私はペルシア語を選びました。ほとんど何の前提知識もないまま、大学での学びをスタートさせたのです。

しかし、蓋を開けてみれば「魅惑のペルシア」にどっぷり浸かりきりの大学生活でした。私が初めてイランを訪れたのは2年生の冬短期語学研修。アケメネス朝の時代から受け継がれるペルシア語の奥深さ、イランの人たちの底抜けに明るくもてなし上手な人柄、晴れ渡る空に映える息をのむほど緻密で美しいモスク、どこまでも続く広大な砂漠に、そこから見上げる満点の星空…。これらの素晴らしいイランの魅力にすっかり虜になってしまい、その後11か月のイラン長期留学も経験しました。

昨今何かと話題になることの多いイラン。人口約8000万人の中東の大国で、資源が豊富、親日家も多いにもかかわらず、まだまだ日本から遠い存在です。知らないなんてもったいない! ペルシア絨毯を囲みチャイを片手に、今この瞬間にも激動するイラン世界を、私たちと一緒に語らいませんか? あなたが「魅惑のペルシア」の世界へ踏み出すのを、専攻一同お待ちしております。 خوش آمدید!



「イランのおしゃれ女子たち」

留学体験記



4年 矢野 健太郎

「ファールスィー・シーリーネ」(ペルシア語は甘い)、という一節があります。これは、華麗な書体と優美な音を持ち合わせたペルシア語が、いかに世界を魅了しているかを端的に表したものです。

およそ半年間、イランのマシュハド・フェルドゥッシー大学に留学しました。マシュハドは、イスラム教シーア派の聖地として数多くの巡礼者たちを迎える大きな街です。首都テヘランからは約900キロメートル離れており、日本だと東京・福岡間のような位置関係になっています。フェルドゥッシー大学は、その名の通り、イランの大詩人フェルドゥッシーにちなんで名づけられ、イランで三番目に設立された大学機関です。大学に併設されている語学学校に所属し、クラスメイトや寮の友人たちと互いにペルシア語の鍛錬に励んできました。語学学校の先生方はとてもフレンドリーで、いつも親身になって質問に応じていただきました。

イラン人はお喋りが好きなので、語学学校のみならする処でペルシア語を使って会話をすることができます。タクシの運転手、お店の主人、更にはバスを待っている間イラン人に道を聞かれることもしばしば…。ついつい物騒なイメージを抱いてしまいましたが、一度飛び込んでしまえば、そこには活気ある街並みとおもてなしの精神に満ちた人々との出会いが待っています。この「甘い」ひとときに包まれた留学生活は心に深く刻まれ、一生忘れられないものになっています。



※マシュハドの居合道教室にて

トルコ語専攻

🌐 トルコ語専攻は、トルコ共和国の言語と文化、歴史、社会に強い関心を寄せ、その公用語であるトルコ語の習得に対する熱意をもちながら、異文化理解への意欲を決して蔑ろにすることなく、トルコひいては東地中海地域やイスラム文化圏、またトルコ系諸語が話されている中央ユーラシアについての探求を志す学生を歓迎します。



世界遺産「スルタンアフメト・モスク」

ボスボラス海峡をはさんで、アジアとヨーロッパの两大陸にまたがる国トルコは、日本の2倍強の国土を有し、そこにはおよそ7500万人の人々が住んでいます。

トルコ共和国の公用語であるトルコ語とはどんな言葉なのか。トルコ語は、いろいろな意味で英語とは違うところの多い言葉です。そのためか、ヨーロッパなどでは、トルコ語は難しいと言われることがあります。では、私たちにとってはどうでしょうか。もちろん外国語ですから簡単なものではないのですが、それほど難しくはないと言ってもいいでしょう。発音は取っつきにくい点もありますが、比較的早い時期に慣れることができます。単語の語形変化も規則的で、何ページもある不規則動詞の活用表の暗記に苦しむ、ということはありません。そして、何とて言うてもうれしいのが語順です。トルコ語の基本語順は、主語－目的語－述語の順番で、日本語と同じです。前置詞や関係詞などはなく、日本語の助詞のようなもので文法関係を表します。また、文字がローマ字であることも、学習しやすい点のひとつです。

トルコ語は、系統的には、中央アジアで話されているウズベク語やウイグル語やカザフ語、シベリアで話されているヤクート語などと親戚関係にあります。

授業科目を簡単に紹介しておきますと、1・2年生ではトルコ語実習が中心となります。3・4年生では、上級トルコ語、トルコ語文法研究、トルコ文学、トルコ民族史などをはじめとする専門的な授業が組まれています。

社会人となる前に、私たちの専攻で、青春のエネルギーをぶつけて自己形成に挑戦してみませんか。



バジャパー(カッパドキア)

「メルハバ」 Merhaba

学生の声



4年 稲垣 あゆみ

Merhaba! 今日は私が実際にトルコに行った経験から、みなさんにトルコ語を学ぶ魅力についてお話ししたいと思います。

私は昨年の夏、トルコのイズミルで1カ月間ホームステイをしたのですが、滞在中は本当にたくさんのトルコ人との出会いがありました。彼らは、見るからにアジア人の私を見て親切にも英語で話そうとしてくれるのですが、そんな時、私が一言トルコ語で返答をすると、「え！トルコ語知ってるの！？」と皆さん揃って同じ反応をしてくれるんです。トルコの人たちは日本人の口からまさかトルコ語が出てくるなんて思っていないから、本当に驚いていましたし、朝日である彼らにとってそれはかなり嬉しいことのようにでした。そして、この反応を見るのが私にはたまらなく嬉しい瞬間であり、トルコ語を勉強していて良かったなと心から思う瞬間でした。

トルコ語は世界的にもマイナーな言語で、日本でもトルコ語が扱える人はごくわずかです。でも、だからこそ学ぶ価値のある言語だと思いますし、トルコという国も、歴史や文化、人柄など、本当に魅力に溢れています。トルコ語専攻は1学年20人程度と少人数の為、みんなとても仲が良いですし、先生と学生との距離も近く、非常に良い環境で学習できます。大阪大学だからこそ学べる言語でもありますから、興味のある方は是非専攻して頂きたいです。



それでは大阪大学で皆さんにお会いできるのを楽しみにしています！ Görüşürüz!!

留学体験記



4年 市吉 隆浩

みなさんこんにちへ。

私は、外国語学部トルコ語専攻4年生の市吉隆浩です。

2016年の夏から一年間、トルコ・イスタンブールのボアジチ大学歴史学部で私費留学し、トルコ語とトルコの歴史・文化を勉強してきました。

実際にトルコに住んでみると、トルコ人の人懐っこさと親切心に驚かれます。初対面の人でも、「困ったことがあれば遠慮なく言ってね」と本気で言ってくれます。

もともと、トルコ語を専攻しようと思ったきっかけが、高校の世界史の授業でオスマン帝国の歴史に興味を持ったことだったので、留学先では歴史の授業を多く取りました。ボアジチ大学はトルコの名門校で、授業は全て英語で行われていました。トルコ屈指のエリートたちに揉まれながら勉強するのは、とても刺激的でした。

週末になると、ニット会と呼ばれる、トルコ語を勉強する日本人留学生と日本語を勉強するトルコ人学生の集まりの活動に参加していました。仲良くなった友達と、観光地に行ったり、美味しいトルコ料理屋に行ったりしました。このニット会のお陰で、トルコ人の友達がたくさん増えましたが、またトルコ語も上達することができました。

イスタンブールだけでなく、トルコ全土を旅行しましたが、トルコという国は、文明の十字路口という表現がぴったりくるほど、本当に多種多様な人々が共存しています。その方達と交流するツールであるトルコ語を勉強して、本当に良かったと思います。



スワヒリ語専攻

🌐 スワヒリ語専攻では、東アフリカのスワヒリ語のみならず、広くアフリカの言語や文化、そしてアフリカが直面する同時代的な問題について学んでいきます。アフリカの言語に関心がある人はもちろんのこと、アフリカを通して世界のグローバルな問題について考え、取り組んでいきたい人を歓迎します。



キリマンジャロの雄姿

アフリカには2000近くの言語があります。その中でも、スワヒリ語は最も主要な言語の一つです。スワヒリ語は東アフリカの共通語として、タンザニア、ケニア、ウガンダなど10カ国以上で話されており、話者数は7千万人を超えています。タンザニアとケニアの公用語であり、東アフリカ諸国の学校教育やマスメディアで用いられている重要な言語です。

本専攻は日本で唯一、学部からスワヒリ語を専門科目として学ぶことができます。そして、スワヒリ語を入り口としてアフリカの言語や文化、社会や政治について広く学んでいきます。

スワヒリ語の他に、ナイジェリアの主要な言語であるヨルバ語やハウサ語、コンゴ民主共和国のリンガラ語やコンゴ語などを学ぶことができます。また、アフリカの社会や政治経済、文化、文学などに関する講義科目があり、現地でフィールドワークをおこなっている多彩な研究者から、アフリカのさまざまな民族や社会の様子を知ることができます。ゼミでは、アフリカの諸問題や言語・文化について、各自が興味をもつテーマを選び、みんなで議論する中で考えを深め、卒論へと仕上げていきます。

アフリカは現在55カ国を数え、急速な経済発展を見せる一方、植民地時代の負の遺産を背負ったまま、貧困や政情不安、紛争など多くの問題を抱えています。グローバル時代の現代にあって、遠く離れている日本も、アフリカの現状は決して無関係なものではありません。アフリカを深く理解し、アフリカとの関わり方を考えていくことが、国際社会の一員である私達にも求められています。スワヒリ語を学ぶことから、その第一歩を踏み出してみませんか。



スワヒリ語専攻は仲がいいよ(夏まつりにて)

「ハバリ ガニ？」 Habari gani?

学生の声



3年 福田 智美

みなさんがよく抱くアフリカのイメージといえば、「貧困」「戦争」「サバンナの動物」といったものが多いかもしれません。アフリカが好きで、もっとアフリカのことを学びたいと思ってこの専攻語に入った私自身も、少なからずそういうイメージでいっぱいでした。日本で唯一スワヒリ語を専門科目として学べるこの専攻では、それだけでないアフリカの色々な側面に触れることができます。もちろん、現代に生きる私たちがしっかり向き合わなければいけない問題についてもたくさん学びますが、それ以外にも、アフリカの様々な地域の文化や言語を学んだりすることがあります。

スワヒリ語専攻は先輩後輩の縦のつながりや、同学年の仲間良い専攻語だと思います。外国語学部特有の行事の一つに、語劇祭というものがあります。自分たちが専攻語での劇を作り上げるのですが、その過程や本番のステージの上で、みんなで力を合わせて練習成果を発表した時の達成感なんともいえないものがあります。そしてこの行事を通して、同学年の絆がより深まったと感じることができました。

これらの学びや行事を通して、アフリカの魅力ととりつかれる人はたくさんいます。私もスワヒリ語専攻に入ってから、いっそうアフリカのことが好きになりました。この専攻語の一員でいられることを本当に幸に思います。



語劇祭で「ライオンキング」を演じました！

留学体験記



4年 小島 駿

「留学」と言えば普通は、現地の大学や語学学校での勉強やボランティア活動が想像されますが、私は「どうせ留学するのなら、ぶっ飛んだことをしたい!」と思い、昨年1年間タンザニアのザンジバルで、現地のサッカーチームに所属し、サッカーをプレーしてきました。

なんのツテもないザンジバルで、自力でのチーム探しは困難を極めました。私の熱意を汲み取ってくれた現地の人々の協力により、ザンジバルで所属チームが見つかりました。ザンジバルの4部相当のリーグで、おそらく日本人初のザンジバルリーグ（!）として、サッカーをプレーすることになりました。

練習場では竹で作られたお手製のゴールが使われていたり、牛が放牧されていたりと驚くこともありましたが、チームメイトには、暖かく迎え入れてもらいました。公式戦の前日にはクラブハウスに泊まり込み、みんなでご飯を食べ、雄魚獲し、翌日の試合に臨んでいました。携帯電話は圏外で、水は井戸水を使用する慣れない場所での宿泊でしたが、仲間と過ごす時間は格別で、彼らとは今でも連絡を取り合う仲です。

人は少し違った留学でしたが、サッカーを通して地域に密着した生活を送ることができ、タンザニア人の優しさや彼らの文化に触れることができました。みなさんもスワヒリ語専攻の自由な雰囲気や大学生活を楽しみ、世界に飛び出してみませんか？



※Chemchem FCのチームメイトと

ロシア語専攻

ロシア語圏の社会、歴史、文化、芸術、そして言語に大いに関心を持って、入学してきてほしい。何よりも、様々なことに好奇心を持ち、自分で考えて、将来専門家として歩む自覚を持っている学生を求めます。



エルミタージュ美術館

日本海を越えれば、そこにはもう広大なロシアの大地が広がっています。歴史的、経済的、政治的にとても深い関係にあるロシアと日本。この二つの国が、これらの世界で互いに脅かすことなく理解し合い、助け合いながら共に発展していくことは、双方の国にとって、そして世界全体にとってとても重要な課題となっています。

また昨今は、最重要な経済パートナーとして日本の産業界はロシアへの関心を高めており、政治、経済、行政等、様々な分野で、ロシア語能力を持つ人材が広く求められており、卒業生の活躍の場はどんどん広がっています。

ロシア語専攻では、外国語学部でもいち早く統一教材を用いた、総合授業システムを採用しています。総合授業システムとは、話す、聞く、書く、読むというロシア語の4技能を総合的に学習し、全体として、学習言語による実際的な活動を可能にする異文化コミュニケーション・行動能力を高めることを目指すシステムです。クラスは少人数制で、学年ごとの「到達度目標」に従って授業は進められます。

また、ロシア語能力検定試験を導入し、客観的な評価基準による単位認定を行っています。

後期課程(3・4年生)では、ロシアの文学・歴史・経済・言語といった専門分野の研究に加え、ビジネスロシア語などの高度なロシア語運用能力を育成する授業も開講されており、将来、ロシア語を使った専門職に就くための準備も積極的におこなっています。

みなさんも私たちと共に勉強して、「ロシア」という未知の扉をたたいてみませんか？



日露首脳会議2013年4月29日、モスクワ(ロイター)

「ズドラーストヴィチュェ！」

ЗДРАВСТВУЙТЕ!

学生の声



4年 嶋崎 紗恵里

ロシア語はとにかく美しい！—ロシア語を学んでから私が一番に思うことです。しかし、これはあくまでもロシア語を学び始めてからの感想で、その美しさに惹かれてロシア語を選んだわけではありませんでした。当初私がロシア語を専攻にしようと思ったときには確たる理由はなかったのです。ただせっかく新しく言語を学ぶなら日本ではまだマイナーで、それでいてこれからの社会で必要とされそうな言語を学びたいと思って選んだのがロシア語でした。そんな漠然とした理由で選んだロシア語ですが、今では本当に大好きな言語のひとつとなっています。

ロシア語を学び始めたころ、キリル文字という、顔文字でしか見たことのない文字（例えば、（・д・）←この口の部分）を覚えるところから始まり、日本語には存在しない、ロシア語特有の発音や文法を学ぶなど、毎日が新しいことばかりでワクワクしたのを覚えています。そしてそれは4年生になった今でも同じです。授業中はもちろんですが、ロシア文学を原文で読んでみたり、ロシア人留学生とロシア語で会話したりするなかでも、日々ロシア語やロシアに関する知識を得ています。

ロシアの文化や歴史など、その奥深さを知れば知るほど、それにどんどん魅了されています。みなさんにもロシア語専攻で美しい言葉とともにその魅力を知り、ほかの誰にも味わえないあなただけの「ロシア語ライフ」を送ってほしいと切に願っています。



留学体験記



4年 星島 達太郎

私は3〜4年生にかけての10ヶ月間ロシアに留学しました。日本の40倍以上の広大な国土を持ち、各地に多様な風土や文化のあるロシアですが、その中でも私は大阪大学と交換協定のあるサンクトペテルブルクに留学しました。

「ロシアの芸術の都」や「北のヴェネツィア」とも称されるロシア第2の都市サンクトペテルブルクですが、チャイコフスキーやドストエフスキーといった大芸術家と縁の深い町、エルミタージュ美術館を擁する町と言えば芸術に造詣が深い方はもちろんのこと、特にそうでない方にもイメージしてもらえるのではないのでしょうか。

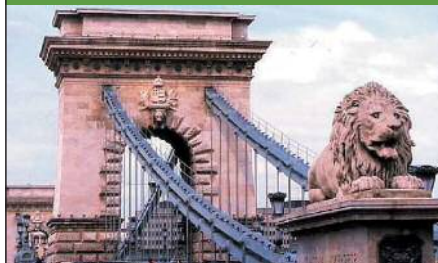
そんな魅力的な町にあるロシア有数の総合大学、サンクトペテルブルグ大学に私は留学したのですが、そこでは総合大学ならではの魅力的な留学プログラムがあります。というのは、交換留学生が外国人向けのロシア語の授業を受けるのみならず、ロシア人学生に混じって学部専門科目を勉強することができるのです。例えば私は言語学や文学、他の留学生は経済や国際関係、ジャーナリズムといった様々な授業を受講しました。平日は優秀な留学生仲間や現地の学生とともに勉学に励み、週末は友人達と古い街並みを散歩したり、劇場に通ったり、自然豊かな郊外に出かけたりといった留学生生活を送りました。それは私の人生の中で最も充実したかけがえのない日々です。

一人でも多くの方がロシア語専攻にきてこの素晴らしい留学の機会を掴めるよう願っています。



ハンガリー語専攻

ハンガリー語とハンガリー語が話されている地域の文化・歴史・社会について深く学び、ハンガリーだけでなくヨーロッパ全般への関心と理解をもち、将来大学で学んだことを生かして積極的に社会で活躍したいと願っている人を求めています。



ブダペシュトを最初に結んだ橋「くさり橋」

ハンガリー語を専攻語として学ぶことができるのは、日本では本学だけです。ハンガリー語は最も新しい専攻語ですが、それでもできてからすでに20年が経ちました。その間に、日本とハンガリーの関係も大きく変わってきました。日本・ハンガリー両国の交流は、1989年にハンガリーが体制転換した少し前から、経済、文化その他さまざまな分野で急速に発展してきました。ハンガリーでの日本語学習熱の高まりもそのあらわれの一つです。ハンガリーは2004年5月にEUに加盟を果たしました。今後、両国の関係はますます発展していくことでしょう。きっと将来、皆さんのなかから、両国関係のさらなる進展に貢献する人が現れることでしょう。

ではハンガリー語とは、そもそもどんな言葉なのでしょう。不思議な言語だと言われることがあります。そう言われる理由は、ハンガリー語の文法構造や語彙が、他のヨーロッパの言語と比べて、かなり違っているからです。それで、ヨーロッパの人々から見ると、ときに不可解だと思えるようです。でもヨーロッパの外、たとえば日本から見れば、別に不可解なわけではありません。それどころか、日本語と似た点もあるのです。ハンガリー語では日本語の助詞(てにをは)と同じような働きをする要素(接尾辞)が用いられます。なお、ハンガリー語は系統的にはウラル語族に属しますが、ヨーロッパではほかにフィンランド語やエストニア語もウラル語族です。最初の2年間は、ハンガリー語の習得が勉強の中心になります。3、4年生になると、それぞれの興味にしたがって、ハンガリーの言語学、文学、歴史などについて学ぶことができます。そのときに、1、2年生のときに身に付けたハンガリー語を活かすことが大切になってきます。

ヨーロッパの中で、ちょっとほかとは違う特徴をもった言語と文化を、皆さんも勉強してみませんか。きっと今までとはちがう新しい世界が見えてくることで現れるでしょう。

「ヨー・ナボト・キーパーノク」

Jó napot kívánok!

学生の声



4年 株本 紗世

Szia szotok!

皆さんはハンガリーと聞いて何を思い浮かべますか？世界史でチラッと聞いたことがあるけどテレビで見かけることも中々ない国だし知らないことが沢山ある、未知の国なのではないでしょうか？今回はそんな未知の国ハンガリーの魅力を紹介しちゃいます！

まず首都であるブダペストはドナウ川河畔に位置していて「ドナウの真珠」とも呼ばれています。中世を思い起こさせるような町並みと丘の上から眺めた景色は一生の宝物になる間違いなしです。人情味あふれる人々もハンガリーの魅力と言っていでしょう。実はハンガリーではスポーツも盛んで、競泳や水球、フェンシングにサッカーが有名どころとしてあげられます。実はあの有名選手の横で泳いでいたのはハンガリー人だった…！なんてこともよくあります。

言語もとても魅力的で、自ら「宇宙人説」を出してしまうほど特殊な(?)言語なのです。どうでしょう、少し興味が湧きましたか？そんな言語を一学年20人ほどで学んでいきます。少ない人数だからこそみんなで協力しながら学ぶことができます。授業も言語や文化といったものに限らず、ハンガリーのYouTubeを見たり映像の吹き替えや字幕作成など楽しんでも取り組めるものがたくさん用意されています。先輩たちも個性派ぞろいなのでいろんな話を聞きながら勉強できます。

奨学金も返済不要でほとんど全員が留学することができます。留学に行くときみんなハンガリーの虜になって帰ってくるという不思議。そんな魅力たっぷりのハンガリーに触れて自分の価値観や世界を広げていってほしいと思います！



留学体験記



4年 熊谷 七瀬

私は、この専攻で勉強しているうちに、生きたハンガリー語やハンガリー文化に触れながらこの国のことをもっと知りたい！という想いが募り、奨学金制度を利用して首都ブダペストにある語学学校に10か月間留学しました。

私の通っていたパラジ語学学院には「ハンガリー学コース」や「翻訳コース」、「在外ハンガリー人コース」などがあり、目的も国籍もさまざまな学生が集まります。私は「ハンガリー学コース」でハンガリー語だけではなく、歴史、文化、地理、社会、文学、言語学、少数民族学などハンガリーに関するあらゆることを学びました。授業はすべてハンガリー語で進められるため、最初は苦勞しましたが、このコースで学んだ甲斐あって高い語学力と幅広い知識を身につけることができました。

留学中は勉強以外の時間も全力で楽しみました。友だちと会ったり、イベントや劇場に出かけたり、活気あふれる市場での買い物を楽しんだり、ケーキ屋さんやカフェを巡ったり、一眼レンズを片手に街を散歩したり。また、週末や長期休暇には国内外問わずいろんなところへ出かけました。特にハンガリーの田舎町の可愛さの虜となり、国内だけで16名の都市へ旅行しました。

あつという間の10か月間でしたが、ここで学んだこと、経験したこと、出会った人たちは一生の財産だと思います。皆さんもぜひハンガリーの魅力に触れてみてください！



「ゴデー」
Goddag!

「ハイ」
Hej!
(くだけた言い方)

学生の声

3年 大曲 和輝

Hej! デンマーク語は話者数がおよそ560万人の少しマイナーな言語です。私たちデンマーク語専攻は、国公立大学で唯一デンマークについて専攻する、さらにマイナーな集団ですが、言い換えれば、デンマークについての数少ないエキスパートになれる場所でもあります!

デンマーク語専攻は一学年20人程度なので、日々の授業の中で自然と仲が良くなります。先生との距離が近く、多くの助けをいただけることも少人数ならではの思いです。授業では広くデンマークや北欧について広く学ぶことが出来、どれも興味深いものばかりです。きっと皆さんもデンマークについて勉強すれば、デンマークの持つ様々な魅力に気づくことでしょう。

近年、日本とデンマークとの関係は強まっています。2017年には日本とデンマークは外交関係樹立150周年を迎え、2018年には本専攻に駐日デンマーク国大使が来訪されました。他にも日本に観光に来たデンマーク人の案内や交流会などのイベントも多く、日本にいながらデンマークを近くに感じることが出来ます。

また、比較的留学に行きやすいことも本専攻の特徴です。デンマーク政府奨学金や、デンマーク特有の folkehøjskole という学校の存在が大きく、毎年多くの学生がデンマークへ飛び立ちます。

どの専攻語を受験しようか迷っている受験生は、一度デンマークについて調べてください。きっとデンマークをもっと知りたくなります。



留学体験記

4年 山根 いずみ

私は3年生の後期よりデンマークの folkehøjskole へ留学しました。Folkehøjskole はある種の全寮制の学校のようなもので、現在デンマークには約70の højskole が存在します。わたしはその中から2つの学校を選び、そこで計約10ヵ月、多くのデンマーク人と共に過ごしました。1校目は、ユトランド半島のオーフスに近い Hadsten という小さな町の学校でした。2校目はユトランド半島の学校で、一番近いスーパーが5km先という自然に囲まれた素朴な学校でした。Højskole は大学ではないので、いわゆる「学業」を修めたわけではありませんが、日本ではできない、新しい経験をたくさんしました。特に印象に残っているのは、電気も水道もないノルウェーの雪山で一週間過ごしたことです。ただ、日々の生活も新しいことがたくさんで、とても刺激的な毎日でした。最初のころは、デンマーク語もありですが、わからないことだらけでしたが、みんな親切で、いつも誰かが教えてくれ、手伝ってくれたので、なんとか1年の留学を終えることができました。もちろん、留学前にきちんと勉強しておくことも必要ですが、留学してみたいと思ったら、挑戦してみるのが一番だと思います。留学をして自分に劇的な変化があったとは思いません。でも、この1年間は私にとって全く無駄でなかったし、様々なことを体験し、考え、感じました。そこで経験したことは多分この先もずっと忘れないと思います。すごいいい1年でした。



デンマーク語専攻

デンマーク語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してデンマークの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探求しようとする人。



森の中の自然保育

デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻は最初、1966年4月に大阪外国語大学デンマーク語学科として開設され、1985年4月にはスウェーデン語課程が加えられデンマーク・スウェーデン語学科となりました。そして、2007年10月から大阪大学外国語学部デンマーク語専攻、スウェーデン語専攻として新たにスタートしました。国立大学では唯一の北欧に関する教育機関です。教育の対象は、デンマーク、スウェーデンを中心とする北欧の言語・文学・社会・歴史です。2年次までは専攻とする一方の言語を集中的に学習します。「読み、書き、話す」に同じ比重が置かれ、外国人教員は最初の段階からデンマーク語もしくはスウェーデン語のみで授業を行ないます。また、初年次には北欧事情の講義が、2年次には両国の文学、社会、歴史に関する概説的な講義もあります。3年次になると、自分の関心に応じて、言語、文学、社会、歴史いずれか1つの特別演習(ゼミ)を選択し4年次の卒業執筆に向けて準備が始まります。授業を担当するのは、それぞれの分野を専門とする両専攻の教員です。ちなみに、3・4年次ではもう一方の言語やノルウェー語、古アイスランド語も学習することができます。

デンマーク語とスウェーデン語は、ノルウェー語、アイスランド語、フェーロー語とともに北ゲルマン語を構成しています(北ゲルマン語は英語、ドイツ語、オランダ語などと系統的に近い関係にありますが、北欧地域圏で話されているフィンランド語やグリーンランド語はまったく別系統の言語です)。北ゲルマン語はフィンランドの一部を含めると北欧では約2千数百万人によって使用されています。このうち、デンマーク語、スウェーデン語、ノルウェー語の3言語の話者の間では、時には多少の困難があるにせよ、それぞれの言語を用いて相互に意思の疎通ができます。したがって、これらの1言語を会得すれば、他の2言語もかなりの程度まで理解できます。文学の特徴としては、英語で使われる26のアルファベットの他に、å (3言語共通)、æ、ø (デ、ノ)、ä、ö (ス) があります。北欧の言語を理解できる人は日本には多くありません。みなさんにはバイオニアの意気込みをもって励んでもらいたいと思います。そして、福祉制度や民主主義が確固と根を築いている北欧の国々を深く知ることによって、世界を複眼的に展望し、文化はもちろん、国際情勢をもグローバルな視点から把握する能力を身につけてほしいと思

スウェーデン語専攻

スウェーデン語の習得に強い意欲をもち、それを駆使してスウェーデンの言語・文学・社会・歴史のいずれかを積極的に探求しようとする人。



カール・フォン・リネーのハンマルビー別邸(ウップサー郊外)にて

います。北欧を実地体験して理解する手段として留学や現地での夏期語学講座参加も大いに考えられましょう。デンマーク語を専攻する学生の場合は、デンマーク政府の奨学金(9~10ヶ月間)による国費留学生として、毎年日本から5名デンマークに留学できますが、本学からは1~2名が合格しています。また、2・3年生のときにデンマーク政府の短期奨学金(2週間)を得て、デンマーク語の夏期講座に参加する学生も毎年3~4名います。さらに私費で Folkhögskola という自由な学校に半年間、あるいは1年間留学する学生も若干名、また、夏季に私費で Folkhögskola においてさまざまなコース(デンマークの文化と言語、工芸、ダンス、音楽など)に参加する学生も多数います。

一方、スウェーデン語専攻でも、3年次の8月中旬から翌年6月中旬まで、多くの学生が私費で成人教育機関である Folkhögskola に留学し、テキストや音楽、美術、野外活動など自分の興味に応じたコースで、スウェーデン人と共に学んでいます。また、3年次以降に協定先の大学へ留学し専門性の高い授業を受けたり、夏休みを利用してサマーコースに参加し語学力をブラッシュアップする学生もいます。

なお、本学はデンマークのコペンハーゲン大学ならびにスウェーデンのイエーテボリ大学と学生交流の協定を結んでおり、毎年、両大学へ若干名の学生が留学することが出来ます。また、2010年には南デンマーク大学人文学部と、2017年にはストックホルム大学アジア・中東・トルコ学部と部局間協定が結ばれ、留学先の幅がさらに広がりました。

卒業生はメーカー、商社、金融機関、旅行社、マスメディア、北欧資本の大企業、公務員、教育研究機関、北欧各地の日本大使館や駐日の北欧の大使館などで活躍しています。また、卒業後さらに研究を続けたい人は本学の大学院へ進学することも考えられます。

みなさんが、今後日本における北欧学の最先端の役割を担うことを期待しています。

「ゴデー」
Goddag!

「ヘイ」
Hej!
(より日常的な挨拶)

学生の声

3年 中島 惇

2013年夏、あるスウェーデン人の曲が突如、日本を含め世界中を熱狂させました。それはスウェーデン出身のミュージシャン、「Avicii」の「Wake Me Up」という曲でした。以来、僕は彼の作る曲の魅力にどっぷりはまりました。僕が人生でスウェーデンと深く接したのはこれが初めてだったと、今は亡き Avicii のことを懐かしみながら時々思い返します。

スウェーデン語専攻は僕のように、スウェーデン大好きな人たちが集まった専攻です! 3年次にはスウェーデンの Folkhögskola や大学へ留学する人が多く、また、デンマーク語やノルウェー語、アイスランド語など、北欧各国の言語も学べます! ただ、北欧語はお互いに似ているので、こんがらがります(笑)。さて、突然ですが皆さんにとって、気になっている国はありますか?

外国語学部では、その国の「言語」を入りに、自分の興味のある分野をみっちり学べます。言語を武器にしていれば原典も恐くありません。学生も立派な「専門家」なのです!!

そして、「将来、スウェーデン語を使う?」これは僕がよく言われる言葉です。それは正直僕にもわかりません。

将来性を長期的な目で考えるのも大事ですが、それだけにこだわると自分の将来の可能性を潰してしまおうとも思います。僕のように、「なぜスウェーデンの音楽が人気なんだろう?」でもいいんです。短い大学生生活、興味のある分野に打ち込むことに大切な意味があるはずだと、信じてやみません。



留学体験記

4年 有園 菜希子

私が留学していたのは、ティンダホルムという小さな町の Folkhögskola からです。日本の森とはまた違う、緑の濃い森に囲まれ、寮はまるでお城のよう。初めて見たときは興奮を抑えられませんでした。私はそこで10ヶ月間グラフィックデザインを学びました。フォルクには様々なコースがあり、スウェーデン語専攻の学生は毎年、音楽や料理、写真など自分の興味に合わせて留学しています。

授業はすべてスウェーデン語で行われ、パソコンで使うソフトもスウェーデン語仕様。授業は個人で課題をこなすものを中心でしたが、学校のパンフレットを共同で作ったり、図書館の一部を借りて展示をしたりもしました。スウェーデン語だけの生活に、最初はなかなかなじめない部分もあったのですが、先生や同コースの友達とはとても温かく接してくれました。おかげで最後のほうはむしろ、もうしばらくスウェーデンにいたいなと思うまでにになりました。

10ヶ月間、こんなに自分の時間があるというのは初めての体験でした。スウェーデンの豊かな自然は、立ち止まって考える時間をくれます。友達とフィーカ(コーヒー休憩)したり、絵を描いたりしながら、毎日たくさんのことを考えました。今考えるとまるで夢のような日々でした。

留学を決意するのはなかなかエネルギーがいることだと思います。ですが飛び込んでみると案外なんとかなるものです。みなさんぜひ、挑戦してみてください。



ドイツ語専攻

ドイツ語を意欲的に習得し、それを駆使してドイツ語圏の言語や文学・文化、社会や歴史に関する専門的な知識を身につけ、学んだ成果を生かして社会に貢献したいという情熱を持った人を求めます。



ドイツ語は、ドイツだけでなく、スイス、オーストリア、リヒテンシュタインなどの中部ヨーロッパの国々に住む1億人ほどの人々が母語として用いている言語です。その他にもチェコ、ハンガリー、ポーランド、ロシアなど東欧諸国においては、英語に劣らず重要視されています。数あるヨーロッパ諸言語の中でも、ヨーロッパの文化や学問の形成に深く関わってきた言語であるといえます。また現在、ドイツはEU(ヨーロッパ連合)の有力な一員であり、経済やエコロジーの分野で世界的レベルの重要な役割を果たしています。ドイツ語の学習を通してこのようなすぐれた文化や社会に触れることができます。

ドイツ語専攻では、日本人6名、ドイツ人1名の教員を擁し、その他にも10数名の日本人、ドイツ人、スイス人の講師がさまざまな授業を担当しています。ドイツ語専攻に入学すると、まず前期課程の2年間は文法・作文・朗読・会話・LLなどの科目によって、ドイツ語とドイツ語圏の文化に関する基礎知識を学びます。ドイツ語の言語的知識とコミュニケーション能力を鍛錬する科目と並んで、講義や朗読において、ドイツ語圏の社会・文化・言語などに関する知識を深め、3、4年生におけるドイツ語圏文化研究のための土台を築くことになります。

3、4年生(後期課程)では言語、文学、文化、思想、歴史などといった多彩な分野の演習科目が用意されており、自分が関心を持つ学問分野をベースキャンパスとして選択し、そこで専門的知識を深め、学生生活の総決算である卒業論文を作成します。またこれと並行して関連する研究科目および会話や作文などのドイツ語運用能力を高める科目も必修科目となっています。このように整備されたプログラムと高い専門性を備えたドイツ語専攻を卒業した後は、ドイツ語のスペシャリストあるいはドイツ語圏の国々で活躍できるエキスパートとしての将来が皆さんを待ちうけています。

「グーテン・ターク」

Guten Tag!

学生の声



3年 吉田 健希

ドイツ語はEU圏内での母語人口が最大であり、ドイツはEUのリーダー的な立場で活躍しています。専攻語を選んだときには、このようなことから学ぶことも多いのではないかと、ドイツに興味をもちました。最終的には世界史の資料集でケルン大聖堂のくっさよに心を射抜かれ、ドイツ語専攻に決めました。

ドイツ語専攻では、1・2年生の間は週5コマ、ドイツ語の授業があります。それぞれドイツ語だけでなく、ドイツの現代政治や文化についての知識も身につけることができます。3年生の今はドイツについて深く学習しており、自分で調べ発表するような授業も増えてきました。留学に行くとしても、その国に関する背景知識があるのとないのでは、その質がかなり変わってくると思います。また、ドイツ語専攻では、交換留学の協定校がドイツだけで12大学あり、多くの選択肢の中から自分に合う大学を選ぶです。

ドイツ語専攻に入って一番よかったのが同じクラスの友達に出会えたことです。周りには本当に頑張っている友達がいるのでいつも刺激をうけています。普段の授業に加えて、ドイツ語の検定試験などにチャレンジするなど、互いに切磋琢磨してききました。学生生活がこんなに楽しいのもみんなのおかげです。Tausend Dank!

今は留学を4ヶ月後に控え、準備の真っ最中です。今まで学んだことをすべて発揮し、多くのことを学んで帰ってきます。みなさんも魅力いっぱいドイツについて学んでみませんか?



留学体験記



4年 岡部 美哉子

大学生活を振り返った時、何より思い出深いのは1年間のドイツ留学です。大学3年次、ドイツ人も知らないような田舎街「ビーレフェルト」へ交換留学に行ってきました。

ビーレフェルト大学では主に教育学を勉強していました。もともとドイツ発祥の特色ある「シュタイナー教育」に強い関心があったのですが、実際に現地のシュタイナー学校で教育実習を行い、「4コマ漫画」を使った授業もさせて頂くことができました。当初授業は1回のみを予定していましたが、先生からの高評価・学生からの要望により計4回もできたのは本当に嬉しかったです。当時語学力に自信がなかった私にとって、ひとつの大きな成功体験となりました。

プライベートもすごく充実していて、ヨーロッパ10カ国を旅行することができました。今まででインターネットでしか見ることはできなかった景色が目前に広がっている事実にも、いつも感動が隠しきれませんでした。

ドイツの人たちは難民・移民の影響が外国人に慣れており、「特別扱い」されなかったのはドイツを選んでよかったと思う1番の理由です。帰国してからは私自身大阪大学に来ている外国人留学生のサポートをしています。自身の経験を活かし、外国人としての彼らではなく「ひとりの人間」としてコミュニケーションを取るように心がけています。



英語専攻

英社会・世界で活躍できる高度な実践的英語運用能力を涵養するとともに、英米の言語、文学、文化、歴史、政経、国際ビジネスの各分野において専門的知識を身につけ、自らの主張を明確に発信しようとする学生を求めています。



グローバル化が進む現在、英語は、あらゆる領域においてインタラクティブに最新の情報を交換するコミュニケーションに不可欠な世界言語として、極めて重要な役割を果たしています。

英語専攻は、グローバルに活躍できる高度な実践的英語力と専門知識、そして自らの主張を明確に発信できるコミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目標にしています。この目標に向かって、1、2年次に、徹底した語学実習により高い英語運用能力を養い、3年次進級要件となる基準レベル(TOEIC 730点、英検 準1級等)を上回る英語力を涵養するとともに、言語学的に見た英語の姿、英語圏の文学・文化についても幅広い知識を身につけます。進級後の3、4年次では、ネイティブ教員によるDiscussionの上級クラス、Essay Writing、同時通訳を含む多様な専攻語科目により、さらなる英語運用能力の強化を図ります。

また3年次から専門的研究授業を受講するとともに、文学・文化系、言語系、歴史・政経系の中からゼミを選択。卒業までの2年間、ゼミで、専門書購読、調査・研究、プレゼンテーション、討論により専攻領域への理解を深め、英語による卒業論文の執筆が研究の集大成となります。

外国語学部英語専攻の最大の特徴は、プラクティカルとアカデミックの両面で卓越した英語運用能力があつてはじめて成立する国際水準の最先端の学問を追究するという点です。そのためにも、皮相的な英語力ではなく、将来を切り開くうえで大きな糧となる思考能力、教養ある国際人が持つ高度なコミュニケーション能力の習得が期待されます。

前身の大阪外大の徹底した少人数教育によって鍛え上げられた英語専攻の卒業生は、商社、製造、金融、流通、運輸、マスコミ、観光、通訳・翻訳、官公庁、教育など、多方面で活躍しています。大学院に進学し、研究者として活躍している人材も少なくありません。優秀な卒業生を輩出してきた外大の伝統を受け継ぎ、いっそうの飛躍を遂げる英語専攻は、皆さんの入学を心よりお待ちしております。

Good Morning / Afternoon / Evening. Hello / Hi!

学生の声



3年 角出 凱紀

東京オリンピックを2020年にひかえ、外国語の重要性は今まで以上に議論されています。外国語と言われると、どんな言語を思い浮かべますか。ある研究によると、世界には7000以上の言語があるとされています。しかし、そんな中でもおそらく英語が思い浮かばない人は少数派でしょう。そして、大阪大学外国語学部英語専攻こそ、英語を学ぶのにとっての場所だと思っています。

この専攻では、初めの2年間を通して、リーディングやライティングといった英語自体はもちろん、英語に関する幅広い分野にわたって見聞を広めることが出来ます。そして、英語学、アメリカ・イギリス文学、アメリカ・イギリスの歴史の基礎をすべて学んだうえで、自分の興味のある研究を3年生、4年生になって始められます。私自身のカリキュラムにかなり助けられました。というのも、私は高校生の頃は英語学に興味があったのですが、今ではイギリス文学にも興味を持っています。この文学との出会いは、ここ大阪大学外国語学部で英語を学ぶようになってこそものだったと思います。もし、初めから言語学に道を絞っていたら、おそらく今の自分はいないでしょう。

英語に限らず、外国語を学び始めると自然と世界に目が向くようになります。そして、数ある外国語の中で英語は、日本人にとって最も敷居の低い言語の一つです。そこで、世界と関わる第一歩として、英語専攻としての道を選んでみませんか。



留学体験記



4年 川上 青砂

大学生活の1年間をイギリスで過ごすことは高校時代からの夢でした。念願ついでイギリスの大学に行くことができたので、その魅力のほんの一部ですがお伝えしたいと思います。

まず、イギリスの大学には多種多様な興味深い授業がたくさんあります。例えば、私が大好きだった映画の授業は、イギリス映画の名作『リトル・ダンサー』から日本の人気アニメ映画『魔女の宅急便』まで世界各国の映画を読み解くというものでした。積極的に意見を述べるのが求められる授業では、言葉を上手く使いこなせないことよりもまず自分の考えを持つことに苦労しましたが、現地の学生を見習って、ゼロから自分の頭で考える癖を身につけることができました。

また、参加したバレエのサークルでは、現地学生ばかりの環境に最初は馴染めず戸惑いましたが、同じ島国だからなのか日本人と似てシャイなイギリス人は、こちらから歩み寄ればとても親切に楽しんばかりで、最終的には一緒に出場した大会で優勝するという充実した経験ができました。

さらに、寮生活では、現地の学生だけでなく様々な国の学生と知り合う機会に恵まれ、共同生活を通して、彼らの食生活、宗教、考え方などを間近で見たり聞いたりできたことも、とても貴重な体験でした。

留学は、知らないことばかりの環境に飛び込むことで不安や苦労も伴いますが、最後には必ず自分の自信や能力向上につながります。皆さんもぜひトライしてみてください!



フランス語専攻

フランス語専攻では、フランス語やフランス語圏の文化（文学、思想、歴史、政治、経済、芸術など）に関心があり、その正しい知識と理解を深めたいと思っている人を求めています。



ロワール渓谷のシュノンソー城

フランス語は、中世の時代より現在に至るまで、芸術や思想を生み出す支えの言語として、ヨーロッパ文明において重要な役割を担ってきました。フランス文学は中世の「ロランの歌」などに代表される叙事詩や吟遊詩人達による叙情詩から、スタンダール、フローベール、ユゴー、プルーストなどの近代、現代の小説に至るまで、世界でも他に類を見ない多様で豊かな創造的世界を生み出してきました。哲学者のデカルトやパスカル、ルソー、サルトルといった名前も皆さんにはおなじみのことと思います。フランス語を使って生み出された文学作品や哲学書は膨大な数にのぼります。

またフランス語は、フランス本国以外にも、ベルギー、スイス、カナダといった欧米諸国、あるいはカメルーン、コートジボワール、コンゴなど、かつてフランス領やベルギー領であったアフリカ諸国の一部でも公用語のひとつとして使われており、およそ1億の人たちがフランス語を話していると言われています。そして国連をはじめ、EUやユネスコなどの国際機関においても公用語のひとつとなっています。あまりに英語偏重の今の日本ですが、世界中を飛び交う情報の中で、英語で流される情報はその一部でしかありません。複数の外国語を学んでおくことは、視野を広げ、他者をよりよく理解し、今のこの世界における様々な事柄に関してより的確な判断を下すためにも、これからの私達にはぜひとも必要な作業なのではないでしょうか。

私達はフランス語とフランス語が培ってきた芸術や文化の魅力とその有用性を伝えるべく、中世の時代から現代に至る文学、歴史、文化、言語学などができる限り多様な分野の授業を用意して、皆さん方の期待に応えたいと考えています。



セーヌ河岸のルーブル宮

「ボンジュール」 BONJOUR!

学生の声



3年 星野 弘哲

Atelier, Ballet, Croissant…この三つの単語、みなさん読めるでしょうか？そしてすべてがフランスでも日本でも使われている言葉だということをご存知ですか？

答えはアトリエ、バレエ、クロワッサンです。フランス由来で日本語でも使われている言葉は、この三つのように芸術や食事に關するものが多く、フランスは優雅な国、フランス語は上品な言語、といったイメージが抱かれるのも不思議ではないですね。僕も以前までフランス語は遠くの国のきれいな言葉、とか思っていました。しかし、毎日の授業でフランスに触れ、新しいことを知るたびに僕の中のぼんやりとしたイメージは変えられていきました。ネイティブの先生方との会話レッスンやフランス映画の鑑賞など、多彩な学習を通じてフランスが身近な存在になっていきます。

授業は20人にも満たないクラスで行われるので、打ち解けるのも早くアットホームな雰囲気です。同じ言葉を学びに来った仲間ですから、気の合う友達もたくさんできますよ。またフランス語専攻は横だけでなく、縦のつながりも強いコミュニティです。毎年恒例の賛面キャンパスの夏祭り、冬の語劇祭では先輩後輩の枠を超えて活動できます。特に最近の語劇祭ではフランス語のミュージカルに挑戦しています。フランス語専攻一丸となり、楽しく舞台をつくっています。

以上、フランス語専攻の紹介でした。次の春、みなさんに鮮やかなキャンパスライフが待っていますように！
Au revoir !



留学体験記



4年 田中 雅英

フランスのレストランの食事はおいしいというのは誰もが知っていると思います。ではフランスのスーパーで買うことのできるレトルト食品はどれも甘いということを知っている人はどれだけいるでしょうか。他にも、フランスの人々や社会について私達はどれだけ体験として知っているでしょうか。留学で僕が得たものの多くは知識ではなくそういった経験でした。それは日本にいただけでは決して得ることのできないものでし、今の僕にも大きな影響を与えています。もちろん楽しい経験ばかりではありませんでしたが、そういった経験も、調べるだけでは得られないものであり、今となっては良い思い出です。僕が留学したストラスブールはフランスの東端にあり、確かに最先端の物はあまり多くはなかったです。ただ、僕がそこで体験できたことはフランスの生活そのものすべてであり、むしろフランスで生活するということの本質に触れることができたのではないかと考えています。有数の大聖堂やたくさんの小さな教会、美術館や昔ながらの建物やそこで生活する人々とそれらにかかわれることは毎日が驚きの連続でとても楽しかったです。僕が今回の留学で得たものはフランスの魅力の側面のまだまだ一つでしかありません。フランス語を学んで、少しの留学へ行く勇気を出せば、それはきっとあなたを大きく成長させてくれるでしょう。



イタリア語専攻

多様性と伝統を大切にするイタリアの言語、文学、歴史、社会、文化等に強い関心を持ち、イタリア語の高度な運用能力を身につけて、日本とイタリア両国の相互理解に貢献しようという意欲のある人を歓迎します。



イタリア人で知っている名前を挙げてみてと言われたら、みなさん、どう答えるでしょうか。サッカー選手のトッティ、映画俳優／監督のロベルト・ベニーニ、靴のサルヴァトーレ・フェラガモなどの名前が挙がるでしょうか。ちょっと詳しい人なら、ダンテやラファエロ、ガリバルディ、マリア・カラス、あるいはベルルスコーニといった名前も挙がるかもしれません。

イタリアは、芸術、文学、音楽、ファッション、サッカー、映画など、様々な分野で個性的な才能を輩出してきた地域です。イタリア語を学ぶということは、このような多様な文化領域にアプローチするうえで非常に有効です。例えば、ミケランジェロの彫刻に興味があるという場合、ミケランジェロが書き残した手紙などを自分で読むことができれば、作品を理解するうえで大きな手がかりとなります。また、劇や映画に関心があるという場合、台本・脚本を自分で読んで、役者の台詞の話し方やそのニュアンスまで理解することができれば、作品を見るうえで大いに役立つでしょう。

ただ、どんな言語にもいることですが、一つの外国語を修得することは決して容易な話ではありません。イタリア語の場合、発音は非常に分かりやすいのですが、文法には少々厄介なところがあります。例えばイタリア語の名詞には、必ず男女の性別があり、treno（列車）は男性名詞、piazza（広場）は女性名詞といった具合に。面白いでしょ？

1・2年次には、そのような点を含めてイタリア語の基礎をしっかりと身に付けることになります。3・4年次には、習得したイタリア語を駆使して、様々な専門分野の授業に参加することになります。大学の授業は決して簡単ではありませんが、幸いなことに、語学の習得は、努力すれば必ずそれだけの報いがあります。みなさんと一緒に学ぶのを、私たちも楽しみにしています。



中部イタリア、世界遺産の街ピエンツァ

「ブォンジョルノ」

Buongiorno

学生の声



4年 鈴木 悠大

イタリアという国について、皆さんは何を想像するでしょうか？ピザやパスタといった食べ物、オペラや絵画のような芸術、あるいはサッカーというようにそれぞれイメージを持っていると思います。

私はもともとヨーロッパの言語に興味をもっていたのですが、高校生のときにイタリア人の留学生がやってきて、「イタリア語って面白いな」と思ったことがこの専攻に入った理由でした。

実際にこの大阪大学でイタリア語を勉強してみると、もっと勉強したいという気持ちで起き、2017年の4月から12月まで北イタリアのパドヴァという街の語学学校に行くことにしました。

いざイタリアに行ってみると、そこで本や映像で見ていた景色や建物を目にすることができただけではなく、学校や旅行先で会う様々な国籍の人たちと一緒に過ごすことで、「この人も自分と同じことを思っているんだ」とか「この人はこういう意見を持っているんだ」という気づきを得て、自分の成長につながったと思います。イタリア語という言語を通じて、いろんな人と出会い、日本ではできない体験ができる。それは本当に素晴らしいことだとこの身で実感することができました。

イタリア語を勉強したい、イタリアのことを知りたいと少しでも思っている皆さんはぜひ一緒に学んでいきましょう！



写真の真ん中にいるのが筆者です。

留学体験記



4年 山子 碧

私はイタリアのヴェローナ、シエナという2つの都市に約6か月間留学し、イタリア文化やイタリア語を学びました。初めは高速で話されるイタリア語を聞き取れず苦労しましたが、多くの素敵な友人に恵まれ、切磋琢磨しながら語学を上進させることができました。

2つの都市に住んだからこそ感じるのは、それぞれの都市の違いです。イタリアは国の統一が遅かったため、各都市の個性が今でも色濃く残っています。沢山の都市を回り、歴史や街並み、食事などの違いを自分の肌で感じることができるのも、留学の醍醐味なのではないかと思っています。例えば、シエナは17の自治区に分割されており、毎年夏に行われる「パリオ」という祭りで各自治区が馬を走らせ、その速さを競います。シエナの人々はこの祭りに一年中情熱を注ぎ、勝った日には大きなパーティーを催します。私はパリオ自体を見ることはできませんでしたが、現地の友人に誘われてパーティーには参加しました。そこでシエナの人々と触れ合い、祭りへの熱い思いに直に触れられたことは、とても良い体験だったと思っています。

私は語学力向上を主な目的としてイタリアに行きましたが、それ以上に得たものは沢山ありました。なんといっても様々な国の人とイタリア語を介して仲良くなり、「世界」を近く感じられるようになったのが一番の成長だと感じています。皆さんも是非留学に挑戦し、イタリアや世界を身近に感じてほしいと思います。



スペイン語専攻

🌐 スペイン語を意欲的に習得し、学んだスペイン語を
 とおしてスペイン言語学はもとよりスペインの文学
 や歴史、その他スペイン語圏の文化一般に関する知識
 を積極的の身につけ、スペインおよびスペイン語世界
 について総合的に理解したいと希望する人。



トレド全景

スペイン語は、スペインのみならず、アメリカ合衆国の一部
 およびメキシコから南米のチリ、アルゼンチンに至るまでの実
 に広大な空間（ブラジルを除く）で、3億人以上の人々によっ
 て話されている言語です。スペイン語の重要性は、国連の公用
 語の一つとされていることから明白です。話される地域が広
 く、話す人の数も多いという事実は、今日の国際社会において、
 私たち日本人がスペイン語と接する機会がますます多くなるこ
 とを意味します。スペインおよびスペイン語世界は、様々な意
 味で大いなる可能性を秘めた魅力溢れる世界であり、「ス페인
 語はそれを知る人の未来を開く」と言っても過言ではありません。

もちろん、スペイン語を知っているだけでは十分ではありま
 せん。スペインおよびスペイン語世界の文化一般に関する知識
 を総合的に身につけていることが必要です。しかし、それは並
 大抵の努力でできるものではありません。あくまでも努力目標
 であり、それに近づくために、まずは個々の分野の様々な知識
 を正確かつ着実に身につけていくことから始めなければなりま
 せん。スペイン語専攻の授業も、限られたスタッフと時間の中
 などで、そのために組まれています。皆さんに課せられた使命は、
 1、2年次において、スペイン語を正確に「読む、書く、聞く、
 話す」能力を身につけ、それを駆使しさらに磨きつつ、3、4
 年次において、スペイン語学やスペイン文学、スペイン史、イ
 スパニアアメリカ文学などの専門的な多くの知識を学び、それ
 を土台に各人が自己の価値観をとおして独自のスペイン観もしく
 はスペイン語世界観を構築することです。

スペインおよびスペイン語世界を総合的に理解するには、少
 し控えめいって、その文化一般を知るには、スペイン語の習
 得が不可欠であり、逆に、文化を知らなければ真の意味での
 スペイン語の習得もあり得ないということを肝に銘じて下さい。
 そして、スペイン語世界のことなら何でも知ってやろうという
 貪欲な気持ちで、4年間の勉学に励んでもらいたいと思いま
 す。皆さんには、可能性と魅力溢れるスペイン語世界が開かれ
 ています。



アルハンブラ宮殿ライオンの中庭
 (グラナダ)



聖家族教会(バルセロナ)

「ブエノス ディアス」 「ブエナス タルデス」 Buenos días Buenas tardes

(午前中から昼食までの挨拶)

(昼食後から暮時までの挨拶)

学生の声



4年 成田 有希

¡Hola! こんにちは。私が最近スペイン語専攻でよかったなと思ったのは、アル
 バイト先のカフェでアルゼンチン人の家族と会話をしたときです。スペイン語で
 話しかけた瞬間に表情が変わり、異国の人と繋げてくれる言葉を使えることに嬉
 しさを感じました。

スペイン語専攻とは言いますが私が学んできたものはスペイン語だけではあり
 ません。スペイン語の基礎は最初の2年間で勉強します。文法の授業ではとにかく
 覚えることが多くてテスト前には繰り返し例文を暗記しました。並行して、ス
 ペイン語を話したり読んだりする授業では文法の授業で得た知識を実際を使って
 学びます。今までを振り返って一番大変だったのは2年生です。文学、歴史文化、
 言語学をテーマにした講読の授業の予習に毎日追われていました。授業前後の空
 いた時間に仲間と食堂で予習をしたのは今となってはいい思い出です。3年生から
 ゼミに所属しますが、私はスペイン文学を選びスペイン演劇や小説を研究してい
 ます。今やスペイン語は文学を学ぶためのツールであり、予習や課題を必死になっ
 てこなした経験が今に生きていると実感しています。

私は高校生のときにこの専攻語をスペインの情熱的で陽気なイメージを選び、
 当時はスペイン文学を
 このように深く勉強す
 ることになるとは想像
 していませんでした。
 スペイン語専攻に入っ
 たなら、言葉の先にあ
 る多様な世界がみなさ
 んを待っています。こ
 の広いスペイン語世界
 を旅してみませんか？



留学体験記



4年 古田 弘樹

私は3年生の後期から休学し、ペルー共和国の首都リマにある、ペルー・カト
 リック大学に一年間留学しました。

大学では留学生向けの語学コースではなく、現地の学生と同じ授業に参加しま
 した。私は文化人類学やペルーの先住民言語の一つであるケチュア語、ペルーの
 近現代史、そして農作物の栽培法などの授業を受けました。はじめのうちは教授
 の早口で専門用語の多いスペイン語がほとんど聞き取れず、苦労しました。しかし、
 ペルー人の友人に分らないところを質問すると、いつも親身になって教えてくれ
 れ、そのおかげで何とかなんて乗り越えられました。また、彼らから日本や日本
 語について質問されることもあり、それに対し、拙いスペイン語ながら自分の考
 えを伝えようと試行錯誤の中で、私のスペイン語能力も次第に磨かれていきま
 した。

夏休みにはペルー国内や、同じくスペイン語圏の国エクアドル、ボリビアに旅
 行しました。マチュピチュ、ウユニ塩湖などの憧れの地を実際に見られたことは
 もちろん、学んだスペイン語を活かして旅先で出会った人々と会話し、通じ合う
 ことができたことが何よりも嬉しかったです。

留学をする目的の一つは語学力の向上ですが、それだけではありません。習得
 した言語の力を借りて、
 今までただの「外国人」
 だった人たちと「ヒトと
 ヒト」の関係を結べるよ
 うになることが留学の
 醍醐味なのかもしれま
 せん。皆さんも留学をし
 てこの醍醐味を味わって
 みませんか？



ポルトガル語専攻

🌐 ポルトガル語の高度な運用能力を身につけたいとい
 う熱意のある人。ポルトガルやブラジルの言語や文
 学、文化や歴史に強い関心をもち、習得したポルトガル
 語を駆使してそれらを探求しようという意欲のある人。



ブラジルのリオデジャネイロ市の景観 中央の岩山が「パン・デ・アスカル」

ポルトガルはユーラシア大陸の最西端に位置し、12
 世紀にイスラム教徒からの「国土回復運動」の過程で
 独立国としての第一歩を踏み出しました。その後、ポ
 ルトガルが「大航海時代」の先駆者として、アフリカ、
 アジア、アメリカ大陸へと進出した歴史はよく知られ
 ています。その結果、ポルトガル語は現在、ポルトガ
 ルだけでなくどまらず、南アメリカのブラジル、あるい
 はアフリカの旧ポルトガル植民地5カ国（アンゴラ、
 モザンビーク、ギニアビサウ、カーボヴェルデ、サン
 トメ・プリンシペ）、また21世紀になって独立した東
 ティモールなどでも使われており、その話者は2億人
 を超えています。

本学でポルトガル語を専攻する学生は、1・2年次
 には、外国人教師による会話の授業を含め、ポルトガ
 ル語を総合的に学習し基礎力を身につけます。その後、
 ポルトガル語圏の言語や文学、文化を勉強すること
 になります。ポルトガルやブラジルというと、サッカー
 や音楽、格闘技などを思い浮かべる人が多いのですが、
 それらにとどまらず、各地域の歴史や文学、文化に幅
 広い関心をもってほしいと思います。また、各自が選
 択したテーマにしたがい自ら研究を深め、卒業論文を
 執筆するのも3・4年次の重要な活動になります。

多彩な地域で、数多くの人々によって話されるポ
 ルトガル語を勉強することは、視野を広げ、世界の多
 様な文化を理解し、いろいろな国の人々とコミュニケー
 ションを行ううえで、大きな力になります。皆さんも
 そのようなポルトガル語を身につけて海外へと大きく
 飛躍してくれることを期待しています。



「大航海時代」の栄華をいまに伝える
 リソンのジェロニモス修道院(16世紀)

「オラー、コモ・エシタシュ」 「オイ、トゥード・ベン」 Olá, como estás? Oi, tudo bem?

(ポルトガル)

(ブラジル)

学生の声



2年 山成 結友

Bom dia!!

突然ですが、皆さんはポルトガル語と聞いて、何を思い浮かべますか？難しい
 問いのように聞こえるかもしれませんが、実は皆さんも生活の中で既にポルトガ
 ル語に触れています。カステラ、ボタン、パン…これらの言葉はポルトガル語由
 来の言葉なのです。そのように聞くと、なんだかポルトガル語の世界に入り込め
 そうな感じがしてきませんか？

大航海時代の先駆者となり、世界へ進出したポルトガル。その結果、ポルトガ
 ル語は世界中に広まり、ポルトガル以外にもブラジルやアンゴラなど、計8か国
 の公用語として使われています。世界的にみると、このように多くの人により話
 されているポルトガル語ですが、日本ではわずか6大学においてしか専門的に学
 ぶことができません。そんな中で十分にポルトガル語を学ぶことはとても魅力
 的なことではないでしょうか。

そもう一つのポルトガル語専攻の魅力は、クラスの明るさと仲の良さです。
 個性豊かな学生が多く、クラスでは笑いが絶えない一方、わからないところを教
 え合うこともあり、とても良い雰囲気です。

たしかに日々の予習は大変ですが、授業はわかりやすく楽しいため、勉強を続
 ければしっかりとポルトガル語を身につけ、さらにはポルトガル語圏の文化や歴
 史の理解を深めることもできます。

大航海時代のポ
 ルトガル人が好奇心を
 もって世界に進出し
 たように、皆さんも
 ポルトガル語のエキ
 スパートになり、世
 界に羽ばたいてみま
 せんか？



留学体験記



4年 田中 智穂

私は2016年8月から2017年7月まで、交換留学制度を利用してブラジルの
 サンパウロ大学に留学しました。

ブラジルで生活する中で、日本と違い戸惑うことも多々ありましたが、周りの
 人に助けられながら刺激的な日々を楽しめました。大学では、ブラジル人の学生
 と同じ授業を受けていたので、初めはなかなか講義を理解できず、膨大な量の予
 習に苦労しました。しかし、グループワークの中で他の学生が助けてくれたり、
 日本の情報を盛り込んだレポートを教授が高く評価してくださったりと、とても
 親切にしてもらいました。また、休日には、ブラジル人の友人の家に遊びに行っ
 たり、毎月のように国内旅行をしりました。

そんなブラジル留学の中で私が学んだことの1つが、人々の多様性です。ブラ
 ジルは、インディオ系、ポルトガル系、アフリカ系、イタリア系、ドイツ系、日
 系…など様々な人種が混ざりあった国です。また、性の多様性にも寛容な国です。
 様々な人々が堂々と生活し、互いに違いを認め合っている雰囲気。私にとって
 は新鮮で居心地がよかったです。ブラジルほどの多様性は日本ではなかなか経験
 できないので、ブラジルに留学してよかったと感じています。

みなさんがブラジ
 ルについて知っている
 ことはまだ少ないかもし
 れません。ポルトガル
 語を勉強してブラジ
 ルに行ってみませんか？
 きっとあなたの視野は
 大きく広がるでしょ
 う。



日本語専攻

日本語専攻では、外国語を身につけ、外国の事情を知った上で日本語・日本文化を客観的に捉えることに興味のある人、日本語教育に深い関心のある人、外国語を基礎にグローバルな視点から日本を世界に発信する意欲のある人を求めています。



日本語を母語として日常的に使っているみなさんの中には、「外国語学部で日本語を学ぶとはどういうことなのか？」という疑問を抱く人も少なからずいるのではないのでしょうか。しかし、ふだん何気なく使っている日本語の中にも、よく考えてみると不思議なナゾがたくさんあります。例えば日本語を学んでいる外国人から、「[バス停に止まる]と[バス停で止まる]の違いは何か」とか、「どうして感謝する時に『すみません』と言うのか」などと聞かれたら、どのように答えればいいのでしょうか。

このような問いに答えるには、母語である日本語を外から見つめ直し、他の言語と比べながら考える必要があります。日本語専攻では、日本語学・言語学・日本語教育学・日本文化学の領域にわたって、日本語を外国語のように観察して客観的に見る目を養い、幅広い視野から日本語・日本文化を捉えることのできる人材の育成を目指しています。日本語専攻の学生はそれぞれ、24の言語のうち一つを専攻言語として学ぶことになっています*。外国語を学んだ上で日本語を深く探求できるのは、外国語学部の日本語専攻だからこそできる最大のメリットです。また、日本語専攻には毎年約10名の留学生在学して、日本人学生と共に学んでいるので、教室の中でも日常的に多言語・多文化環境が実現されています。さらに、日本語教育に関心のある人には、教育実習の目的を兼ねた海外派遣や交換留学の機会も設けられています。

外国語を身につけて日本を世界に向けて発信したい・日本と世界との交流を通じて社会に貢献したい・外国語の言語能力を活かして日本語教育の現場で活躍したいなど、グローバルな視点に立って日本語と関わりたいと願うみなさんにぜひ来ていただきたいと思います。

*日本語専攻の学生の専攻言語について：外国人留学生は日本語。日本人学生は外国語学部で専攻のある、日本語以外の24言語の中から1つを選択し、その言語を専攻する学生とともに学ぶ。

こんにちは

学生の声

3年 羅誼璇

日本語専攻とはなんだろう…という疑問を持つ人が多いかもしれません。留学生から見ると、日本語を通じて日本に関するありとあらゆるものに触れられるところです。先生方の専門が異なって、授業内容にもバリエーションがあります。そして、小さな教室で日本語の大きな世界へ潜り込んで、今まで気づいていないことやごく当然のことが、新しいものになり、新しい夢も生まれます。

1、2年次には専攻語をしっかりと勉強し、3年次からは海外へ勉強に行くチャンスがたくさんあります。海外に行くのに行き先の言語が専攻語と違ったら、日常生活や会話は大丈夫かな？と悩む人、大丈夫です！日本語専攻の海外留学プロジェクトでは、海外の高校などで日本語教師として働くことができます。先輩方も世界中で日本語教師のアシスタントとして活躍しています。では、言葉が通じないのに、どうすれば日本語だけを使って日本語を教えられるのでしょうか？それを可能にするのが日本語専攻の奥義です！その奥義を身につけたかったら、日本語専攻に入ってみましょう！

日本語専攻にはまだまだ紹介しきれない魅力がたくさんあります。留学生であれ日本人学生であれ、日本語専攻に入れば、客観的な立場に立って日本という国の文化を見直すことができます。それによって、今まで考えたことのないことを考え始めたり、知らないことを知ったりすることは、あなたの人生にとって決して後悔しない体験になります！



留学体験記

3年 萩澤 みくに

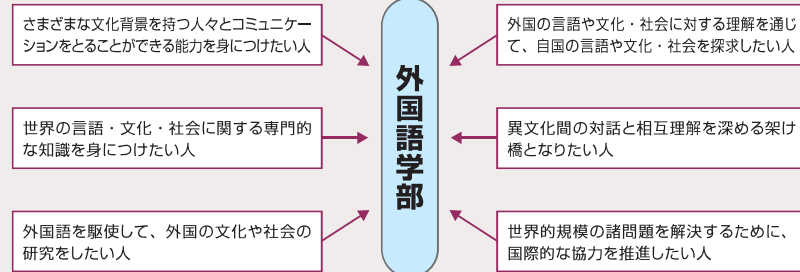
日本語専攻でも留学に行くの？と思われるかもしれませんが、日本語専攻からも毎年多くの学生が留学に行きます。2年間学んできた言語に磨きをかけるために留学に行く学生もいますが、日本語専攻で特に多いのは「日本語を教える」ための留学です。留学先は東南アジアやインドの中学校や高校、日本語学校など様々で、その中でも私はドイツの大学で10か月間日本語の教育実習をしました。

初めて教壇に立った日のことは忘れられません。足は震え、自分が何を話しているのかわからないくらい緊張し、散々な授業になってしまいました。悔しさと不甲斐なさで落ち込む日もたくさんありましたが、先生方や、友人、そしてなにより授業を受ける学生に助けられて頑張ることができました。「あいうえお」から学び始め、2年間で敬語が使えるレベルになるまで努力を続ける学生の姿は、同じ大学生としてもとても励みになりました。コスプレ姿で大学へ来たり、授業中一番前の席でソバをすすっていたりと、個性豊かな学生たちに囲まれて、本当に毎日が楽しくあつという間でした。ドイツで教えていた学生の中には、日本に留学に来ている子もいます。留学中にできた友人と今でも気軽に会うことができるのも、ドイツでの教育実習のおかげです。語学留学とは一味違うドイツでの実習は、毎日泣いて笑って大忙しで、私の大学生活で一番充実した一年になり、そんな素敵な経験ができたことを嬉しく思っています。



アドミッション・ポリシー

外国語学部では、自国と外国の言語・文化・社会に強い関心を持つ、次のような学生を受け入れます。



—— 言語を通して文化を学び、文化を通して言語を学ぶ ——

世界25言語の専攻

外国語学部外国語学科は、25に及ぶ世界の諸言語の専攻語教育課程を設け、世界の言語と言語を基底とする地域文化の教育研究の集積拠点として、幅広く、そして深く世界・文化・地域を学ぶことができます。

入学定員
外国語学部 580名
3年次編入学 10名

授与学位 学士(言語・文化)

学部	学科	専攻
外国語学部	外国語学科	中国語専攻
		朝鮮語専攻
		モンゴル語専攻
		インドネシア語専攻
		フィリピン語専攻
		タイ語専攻
		ベトナム語専攻
		ビルマ語専攻
		ヒンディー語専攻
		ウルドゥー語専攻
		アラビア語専攻
		ペルシア語専攻
		トルコ語専攻
		スワヒリ語専攻
		ロシア語専攻
		ハンガリー語専攻
		デンマーク語専攻
		スウェーデン語専攻
		ドイツ語専攻
		英語専攻
		フランス語専攻
		イタリア語専攻
		スペイン語専攻
		ポルトガル語専攻
		日本語専攻



外国語学部のカリキュラム

◆カリキュラムの体系は、大きく【教養教育科目】【国際性涵養教育科目】【専門教育科目】に区分されます。

外国語学部では、教養教育科目として、「学問への扉(マチカネゼミ)」、「基礎教養教育科目」、「高度教養教育科目」、「情報教育科目」、「健康・スポーツ教育科目」を合わせて14単位以上、国際性涵養教育科目として、「第1外国語」、「グローバル理解」等を合わせて10単位以上修得することとなっています。

専門教育科目には、「専攻語科目」「専攻科目」、「関連科目」「卒業論文」等が配置され、102単位以上を修得することとなっています。専門教育科目の根幹である「専攻語科目」は、1・2年次で履修する実習の科目と3・4年次で履修する演習の科目から構成されます。

なお、1年次に配当される授業は、原則として、豊中キャンパスで実施され、2年次以降に配当される授業は、箕面キャンパスで実施されます。



◆カリキュラムのあらまし

	1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育 14	情報教育科目 健康・スポーツ教育科目 基礎教養教育科目 学問への扉(マチカネゼミ)		高度教養教育科目	
専門教育科目 102	専攻語科目 (1年実習)	専攻語科目 (2年実習)	専攻語科目(演習)	
			専攻科目(講義)	
			専攻科目(演習)	
			関連科目 (学部共通科目)*1 (研究外国語)*2 (兼修語学)*3	
国際性涵養 10				卒業論文
				教職科目*4
	第1外国語			
		グローバル理解		
			専門教育科目(指定科目)	

*1 学部共通科目には、方法論科目、地域系科目、特設科目があります。

方法論科目…言語学概論、文化概論、文学概論、芸術史、文化史、国際関係史など
地域系科目…他専攻の学生も履修が認められている、各専攻の専攻科目(講義)(演習)

特設科目…キャリアデザイン論、司法通訳翻訳論、現代ジャーナリズム論など

*2 アイヌ語、ヘブライ語、西アフリカ諸語、パントゥ諸語、オランダ語、カタリニア語、ガリシア語、バスク語など

*3 中国語、朝鮮語、アラビア語、スワヒリ語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

*4 卒業に必要な単位には算入されません。

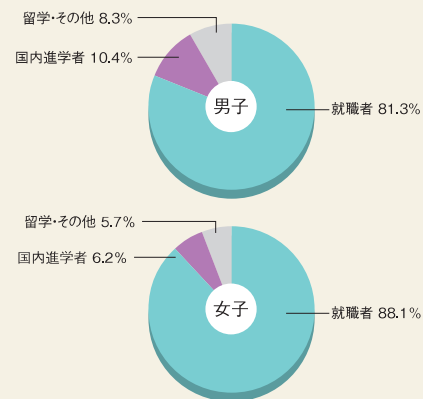
就職状況 外国語学部を卒業すると

外国語学部の卒業生は、在学時代に培った語学力とそれに基づいた豊富な知識を糧に、社会の様々な分野で活躍しています。大阪外国語大学時代より脈々と受け継がれたOB・OGとの繋がりも卒業生が増すことに、より強固なものになっています。

外国語学部卒業生のうち、約86%が就職し、残る約14%が国内の大学院への進学や海外の大学又は大学院へ留学をしています。大阪大学の他の学部と比べても就職希望者の多い学部と言えます。多くの外国語学部生が在学中に経験する短期・長期の留学は、彼/彼女らにとっては社会(世界)へはばたく助走なのかもしれません。

以下のように卒業生の就職先は多業種にわたっています。入学してから自己を見つめなおし、4年間をかけて自分に合った進路を模索していく姿勢を見につけ、理想の就職ができるよう、外国語学部も全力でサポートします。

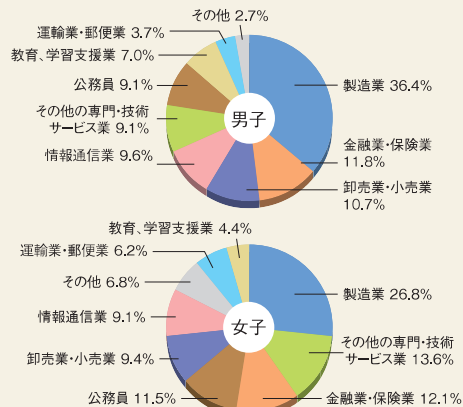
進路・就職状況(2017年度卒業生)



外国語学部卒業生の主な就職先 (2017年度卒業生)

製造業	金融業・保険業
サントリーホールディングス(株) (株)クラレ 住友化学(株) (株)神戸製鋼所 ダイキン工業(株) 住友重機工業(株) 川崎重工業(株) (株)村田製作所 京セラ(株) (株)日立製作所 NEC シャープ(株) パナソニック(株) 古河電気工業(株) 三菱電機(株) 富士通(株) (株)デンソー (株)豊田自動機械 (株)堀場製作所 Honda スズキ(株) トヨタ自動車(株) マツダ(株) 本田技研工業株式会社	(株)みずほフィナンシャルグループ (株)ゆうちょ銀行 (株)りそなホールディングス (株)三井住友銀行 (株)三菱東京UFJ銀行 SMBC日興証券(株) 三菱UFJニコス(株) 大和証券(株) 野村證券(株) ソニー生命保険株式会社 大同生命保険(株) 東京海上日動火災保険(株) 日本生命保険(株) 明治安田生命保険(株)
卸売業・小売業	情報通信業
伊藤忠商事(株) 丸紅(株) 三井物産(株) 双日(株) (株)エントリ (株)阪急阪神百貨店 イオンリテール(株)	(株)NTTデータ (株)NTTドコモ (株)テレビ東京 (株)中日本新聞社 (株)読売新聞大阪本社 (株)読売新聞東京本社 (株)日本経済新聞社 NTTコミュニケーションズ(株) NTT西日本 関西テレビ(株) 三井造船システム技術株式会社 住友電工情報システム(株) 中部日本放送株式会社 日本マイクロソフト(株) 日本放送協会 讀賣テレビ放送(株)
官公庁・教員 等	その他の専門・技術サービス業
外務省 経済産業省 厚生労働省 国土交通省 裁判所 財務省(税関含む) 大阪法務局 防衛省 各道府県庁 各市区役所	(株)スーパードール (株)プリンスホテル ザリツカールトン大阪 星野リゾート (株)博報堂 (社)日本音楽著作権協会 JTB ソニーミュージック ハウスデンボス 楽天(株) 吉本興業(株) 近畿日本ツーリスト(株) 株式会社ビズリーチ (株)ワースアップアプリケーションズ Pasona

業種別 就職者数(2017年度卒業生)

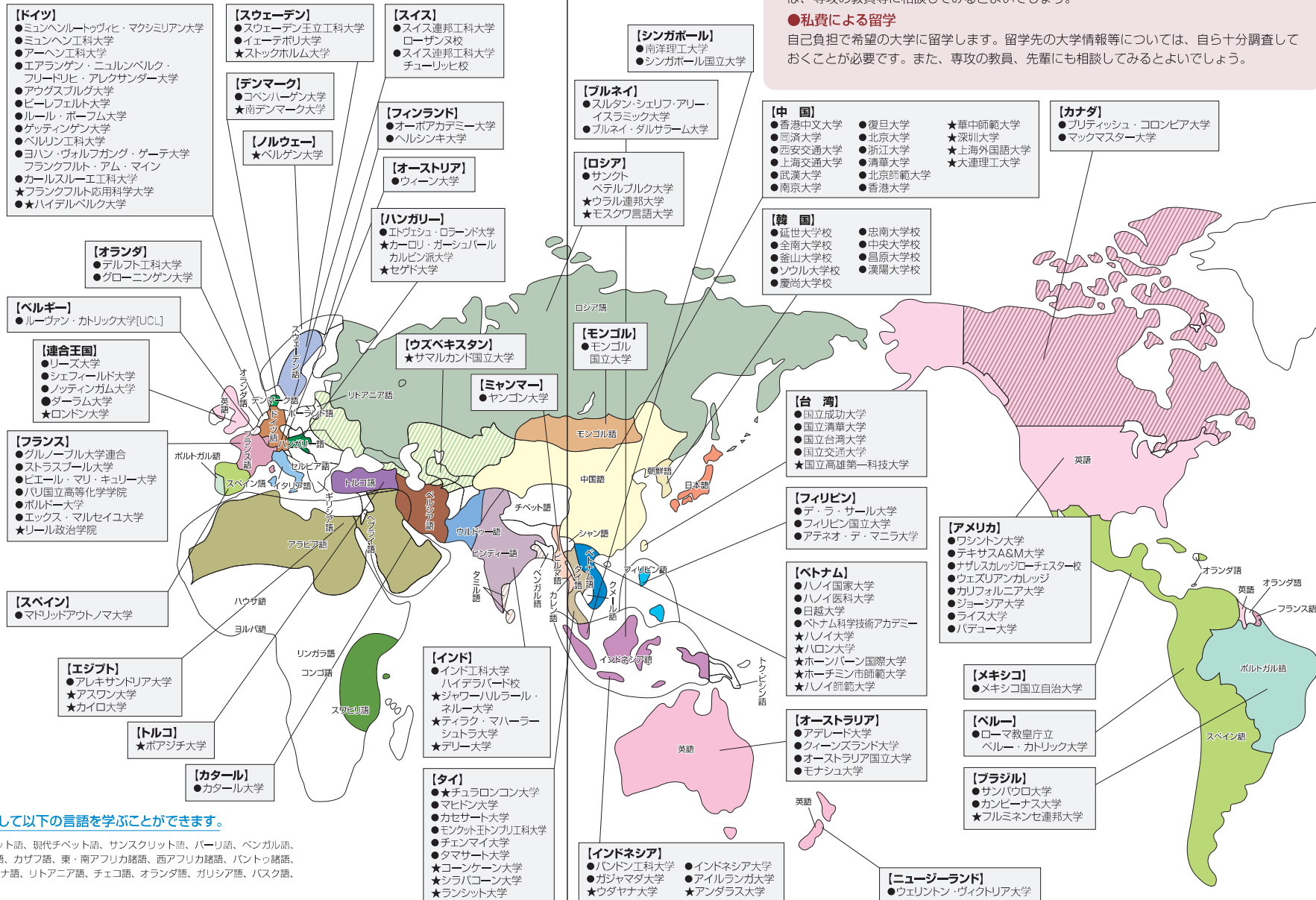


大阪大学 交換留学制度

大阪大学外国語学部では、諸外国の100を超える大学との間で交換留学を行っています。この制度で留学すると、本学の授業料を納めておいて留学先の大学で学ぶという形になりますので、留学先の大学で授業料などを払う必要はありません。また、留学先の大学で修得した単位は、本学部の卒業に要する単位に算入することができます。(すべてとは限りません)。なお、奨学金(月額5〜10万円:平成29年度実績)の支給を受けることができる場合もあります。

学生交流協定大学

●/大学間 ★/部局間 (平成30年7月現在)



上記言語のほか、研究外国語として以下の言語を学ぶことができます。

台湾語、アイヌ語、ウイグル語、古典チベット語、現代チベット語、サンスクリット語、バーリ語、ベンガル語、ヘブライ語、アラム語、シリア語、マラタ語、カザフ語、東・南アフリカ諸語、西アフリカ諸語、バント諸語、ポーランド語、古代教会スラブ語、ウクライナ語、リトアニア語、チェコ語、オランダ語、ガリシア語、バスク語、カタリニア語、ラテン語、エスペラント語

海外留学について

交換留学以外には次の方法などがあります。

●外国政府等の奨学金による留学/その他財団等の奨学金留学

毎年、約30カ国の政府または政府機関、及び民間団体が奨学金留学生を募集しています。大学に募集通知のあるものについては、その都度掲示します。それ以外の募集については、専攻の教員等に相談してみるとよいでしょう。

●私費による留学

自己負担で希望の大学に留学します。留学先の大学情報等については、自ら十分調査しておく必要があります。また、専攻の教員、先輩にも相談してみるとよいでしょう。

卒業生からのメッセージ

伊藤忠丸紅鉄鋼（株）

清谷 遼太郎（2018年3月卒業
トルコ語専攻）

全世界が繋がり「グローバル社会」となった今日、とりわけ私が就職した商社という業界はグローバルで活躍できる力を必要としています。世界のあらゆる国々が取引先であり、英語や中国語、スペイン語などの言語で電話やメールがなされています。皆さんに馴染みのないトルコ語ですら、必要とされる場面があります。しかし、言語は「グローバル」の一部に過ぎず、相手と良好な関係を築くためには、歴史や文化、宗教などの理解が必要不可欠となります。

皆さんが興味を持たれた大阪大学外国語学部では、これらの素養を身につけることができます。自らが選択した言語をベースに、その言葉が話されている国々の歴史や文化などを学ぶのです。そして、機会があれば留学やワーホリに挑戦し、学んだ知識を生かしてみてください。自らの視野が広がり、気づけば現地で多くの友達ができることでしょう。

私もカナダとオーストラリアでのワーホリを通して、中

国や韓国、インド、フランス、ウクライナなど、様々な国の人々と交流し、仲良くなることができました。これは決して英語が上達したからではなく、グローバルで必要とされる事柄を大学の講義で学んだからです。そしてこの経験は、世界を舞台にした活躍を求められる今日の社会で必ず生かされるものです。

もちろん、大学生活もとても楽しく、5年間の思い出はすべてが宝物です！みなさんが外国語学部に入学者の、心よりお待ちしております。



（株）JTB

久保田 真衣（2018年3月卒業
ビルマ語専攻）

大阪大学外国語学部では25の言語を学ぶことができます。英語や中国語などのメジャー言語から、いわゆるマイナー言語まで学べます。私は、「せっかくだからここでしか学べないような言語を学びたい」と思い、ビルマ語専攻に入学しました。「ビルマ語なんて学んでも意味がない」と思う方もいるかも知れません。しかし、決してそんなことはないとは私は言いたいです。何故なら、私はビルマ語の学習や外国語学部での生活を通じ、多くの学びと出会いがあったからです。

言語だけでなく、「異文化を敬う心」や「言語や文化に優劣はない」ということを学びました。また、4年間の外国語学部での生活を通して様々な人との出会い、今まで知らなかった新しい世界との出会いがありました。そして、こうした学びや出会いは、私を大きく成長させてくれ、人生を豊かにしてくれる大切な財産となっています。

この経験から、たくさんの人々と世界を結び付けること

で、人々や文化の交流を創造したいと思い、今の会社に就職しました。世界中にお客様を送客し、地球を舞台に交流を生み出していきたいです！

外国語学部では、言語を通じて様々な学びや出会いがあります。皆さんの大学生活とその後の人生が実りある豊かなものになることを心から願っています！



大阪府立豊中高等学校

鶴田 敦志（2018年3月卒業
英語専攻）

私が外国語学部で英語を学ぼうと思ったのは、一言で言えば、英語の持つ可能性に惹かれたからです。それは、世界中のあらゆる国や地域の人々とコミュニケーションがとれる可能性だけでなく、英語の学習を通して世界の文化を知ったり、自分の生きる日本の言語や文化を多様な視点から認識できたりする可能性です。

私は、英語が使えるようになりたいと強く思っていました。英語専攻ではネイティブ教員による授業が多く、自然と多くの英語をインプットし、さらに自分の意見や考えを発表する場面も多いので、いつの間にか英語で物事を考えるようになります。留学生との交流や海外留学で自分の英語力に自信をもち、英語でのコミュニケーションの可能性を実感しました。

また英語専攻では言語学の講義も多く、多様な角度から英語という言語を学びます。私は認知言語学という分野に興味があり、英語という言語がどのように物事を捉え、そ

れがどのように言語に表れているのかを研究しました。こういう言語学の講義のおかげで、ただ単に英語の運用能力が高まるだけでなく、言語構造というミクロを知り、一方で英語という文化やそれと対照となる日本語の文化というマクロな視点を持ちました。私が最も惹かれたのは、この可能性でした。

現在は府立高校で英語を教えています。転換期にある英語教育ですが、英語専攻で経験したこれらの可能性を生徒に少しでも伝えたいと思いながら日々奮闘しています。



財務省 大阪税関勤務

水野 ひかる（2018年3月卒業
日本語専攻）

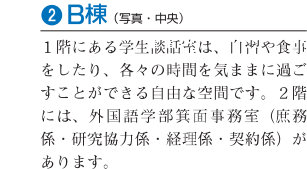
こんにちは！突然ですが外国語学部は何を学ぶ学部だと思いますか？外国語でしょ？という声が聞こえてきそうですが、外国語学部はただ机に向かって語学を学ぶだけの学部ではありません。その国の言葉を学び、文化や歴史を深く知り、実際にその国を訪れ、言葉を理解して、目で見て、肌で感じて…。

母語で無い言語を学ぶというのは決して容易なことではありませんが、語学というツールは間違いなく皆さんの世界を広くしてくれます。私は今税関職員として勤務しています。税関の使命は水際で社会悪物品を食い止め、安心安全な社会を実現すること、そして適正な関税を徴収し、貿易を円滑に行うことです。どんなモノもヒトも外国から来るものであれば税関を通ります。いわば税関は日本と世界をつなぐ存在です。外国語学部で学んだ語学や経験を生かして、誇りを持ってこれからも日本のために頑張りたいです。

訪日外国人数は年々増加し、2020年には東京オリンピックを控える日本。グローバル化の波は益々加速していくでしょう。多くの国と良い関係を保つためには、お互いをよく知ることが大切です。外国語学部の学生こそ、いま社会に必要とされる人材だと私は思います。皆さんもぜひ外国語学部で視野を広げてみませんか？

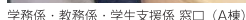


箕面キャンパス
施設・設備案内

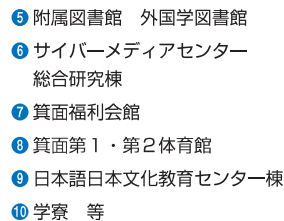


学生生活をサポートする
機能の中枢。

1階には言語文化研究科・外国語学部
箕面事務室（学務係・教務係・学生支
援係）、箕面学生センター、なんでも
相談室があります。在学生に対して多
様な情報を提供しています。



開放的な空間デザインになっています。



箕面キャンパス
所在地経路図



- (※注意)
大阪大学の休業日(土・日・祝・春期／夏期／
冬期休業期間)は、「阪大外国語学部前」行きの
バス(—線)は運休しますので、またごじゆうたく「間谷住宅」行
きのバス(---線)をご利用ください。

平日は、1限から5限の授業時間に合わせて、阪急茨木市駅からJR茨木駅経由のバスを運行しています。

乗車時間は、およそ30分～40分です。

- 凡 例
-  : 阪急バス停留所名
 -  : 阪急バス「阪大外国語学部前」行き※
 - : 阪急バス「間谷住宅」行き※
 -  : 大阪モノレール
 -  : 大阪モノレール駅

大阪大学
箕面キャンパス



大阪大学 外国語学部

大阪大学 外国語学院

오사카대학 외국어학부

ОСАКАГИЙН ИХ СУРГУУЛИЙН ГАДААД ХЭЛНИЙ САЛБАР

FAKULTAS KAJIAN ASING UNIVERSITAS OSAKA

3කිට්ටියක 3 මැණිත් ගිණි තැන්පත් කර

คณะภาษาต่างประเทศ มหาวิทยาลัยโอซากา

KHOA NGOẠI NGỮ, TRƯỜNG ĐẠI HỌC QUỐC GIA OSAKA

အိုစကာတက္ကသိုလ်နိုင်ငံခြားဘာသာဌာန

ओसाका विश्वविद्यालय विदेशी भाषा संकाय

شعبہ زبانہائے خارجہ، جامعہ اوساکا

كلية الدراسات الأجنبية جامعة أوساكا

دانشکده مطالعات خارجی دانشگاه اوساکا



OSAKA ÜNİVERSİTESİ YABANCI DİLLER FAKÜLTESİ

CHUO KIKUU CHA OSAKA KITIVO CHA MASOMO YA KIGENI

ФАКУЛЬТЕТ ИНОСТРАННЫХ ЯЗЫКОВ УНИВЕРСИТЕТА ОСАКА

OSZAKAI EGYETEM IDEGENNYELVI KARA

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITET

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITET

FAKULTÄT FÜR FREMDSPRACHEN AN DER UNIVERSITÄT OSAKA

SCHOOL OF FOREIGN STUDIES, OSAKA UNIVERSITY

FACULTÉ DES LANGUES ÉTRANGÈRES DE L'UNIVERSITÉ D'OSAKA

FACOLTÀ DI LINGUE STRANIERE DELL'UNIVERSITÀ DI OSAKA

FACULTAD DE ESTUDIOS EXTRANJEROS, UNIVERSIDAD DE OSAKA

FACULDADE DE ESTUDOS ESTRANGEIROS, UNIVERSIDADE DE OSAKA

大阪大学 外国語学部 〒562-8558 箕面市粟生間谷東8丁目1番1号 電話 (072) 730-5069

<http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/>

平成30年7月作成